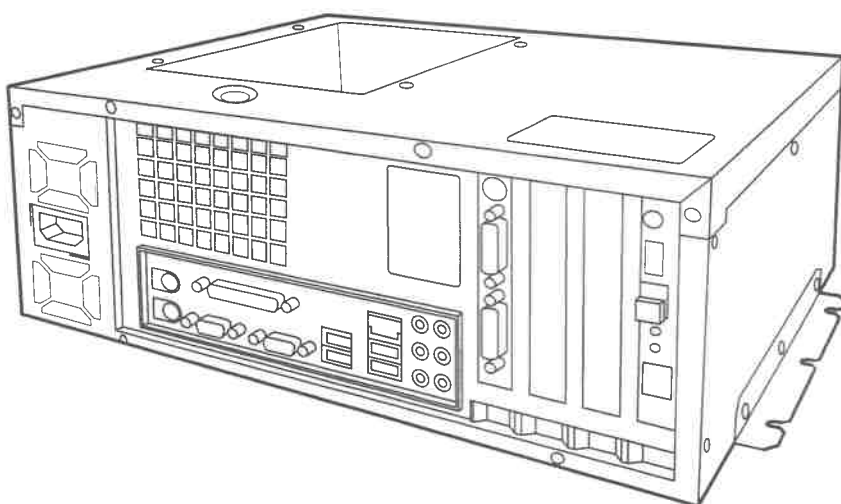


TAITO Type X²



TAITO Type X2マザーボード

取扱説明書

⚠ 注意

- ・ 本製品を安全に正しく使用していただくために、使用前に必ず本書をお読みいただき、十分に理解してください。
- ・ 本書は、お読みになった後、いつでも使用できるように必ず所定の場所に保管してください。

株式会社 **タイトー**®

本製品の仕様、および本取扱説明書の内容は改善のため予告無く変更する場合があります。

このたびは、株式会社タイトー業務用アミューズメント機器、「TAITO Type X2 マザーボード」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

取扱説明書の目的と取り扱い

本書は、「TAITO Type X2 マザーボード」を正しくお取り扱いいただくための取り扱い方法と注意事項を記載しています。本書を良くお読みになり、いつでも参照できるよう大切に保管してください。また、本書を紛失したときは、弊社サービス部門までご連絡ください。

使用工具

TAITO Type X2 マザーボードの取り付けを行う場合には、「+ドライバー (No.2)」を用意してください。また、筐体の取扱説明書を良くお読みになり、必要な工具を揃えて作業を行ってください。

故障・部品注文に関するお問い合わせ先

故障または部品のご注文に関するお問い合わせは、弊社サービス部門までご連絡ください。

(株) タイトー TECH事業部

〒243-0498 神奈川県海老名市下今泉 3-11-1

PHONE 046-235-9510(代表) FAX 046-235-9882

受付時間：平日9時～12時、13時～17時45分 (NESYSご契約窓口は17時00分まで)
：土曜日は一部窓口の対応、日曜祝日は全休となります。

●代表番号着信後、各担当への接続は電話機のプッシュボタンで番号を選択して頂きます。

- ①番を選択・・・サービスセンター(故障・先貸出し・訪問修理お問い合わせ窓口)
e-mail : service-info@taitotech.com
- ②番を選択・・・パーツセンター(メンテナンスパーツ)
e-mail : parts-info@taitotech.com
- ③番を選択・・・リペアセンター(現物修理)
- ④番を選択・・・ネットワークゲーム契約関連お問い合わせ窓口 (NESYSご契約窓口)
- ⑤番を選択・・・その他 お問い合わせ窓口

※年末年始・GW・お盆期間中の対応につきましては別途ご案内致します。

※通話料金はおお客様のご負担になります。

また、下記Webサイトからも部品・先出し品をご注文頂けます。
本取扱説明書の記載事項に変更が生じた場合も下記Webサイトに掲載いたします。

TAITOTECH (タイトーテック) <http://www.taitotech.com/>

※Webサイトご利用にはユーザー登録が必要です。(登録料無料)

安全のための大切なお知らせ

本書では、安全に関する事項を次のように説明しています。お取り扱い前によくお読みになって、注意事項は必ずお守りください。

弊社アミューズメント機器で用いる人称について

アミューズメント機器取扱説明書で用いる取扱者の人称と意味は、次のようになります。

●店舗メンテナンスマン

業務用アミューズメント機器のメンテナンスの経験を有し、業務用アミューズメント機器の所有者、または店舗運営者の管理のもとに、日常的にアミューズメント機器の設置、組み立て、保守点検、部品、消耗品の交換などを行う人。

●技術者

アミューズメント機器製造メーカーで、機器の設計・製造・検査・メンテナンスサービスに携わる人、または工業高等学校卒業と同等の電気・電子・機械工学に関する知識を持ち、日常的にアミューズメント機器の保守管理・修理に携わる人。

●プレイヤー

業務用アミューズメント機器を設置している施設および店舗において、ゲームを行う人。

安全に関する表記の説明

本書では、誤ったお取り扱いによって生じる危険や損害の度合いを、次の表示で区分しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



作業上、行為を指示する注意点を示しています。
可能性が想定される内容を示しています。



禁止（してはいけないこと）を示します。

取り扱い上の注意事項

警告

- TAITO Type X2マザーボードを分解、改造しないでください。また本書にない作業を行わないでください。
これらを行った場合、感電や火災などの原因となります。
また、これらを行った場合、修理の対象外となります。
- 煙が出たり、変なにおいや異音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または弊社サービス部門にご相談ください。
- 本機の電源容量は、AC100Vで最大電流値が3.5Aです。
感電・火災の原因となる恐れがありますので、電源仕様に合った屋内配線を使用してください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。
- 破損した電源ケーブルを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。電源ケーブルを取り扱う際は、以下の点を守ってください。
 - ・電源ケーブルを加工しない
 - ・電源ケーブルの上に重い物を載せない
 - ・無理に曲げたり、引っばったりしない
- 電源ケーブルのたこ足配線はしないでください。
発熱し火災の原因となります。
- 電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源プラグを扱う際は、以下の点を守ってください。
 - ・電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
 - ・電源プラグは根元まで確実に差し込む
- 異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または弊社サービス部門にご相談ください。
- 日本国内のみでご使用ください。
本製品は、日本国内での使用を目的に設計・製造されています。日本国外で使用された場合、当該国の法令に抵触する場合がありますので、日本国外でのご使用はできません。

注意

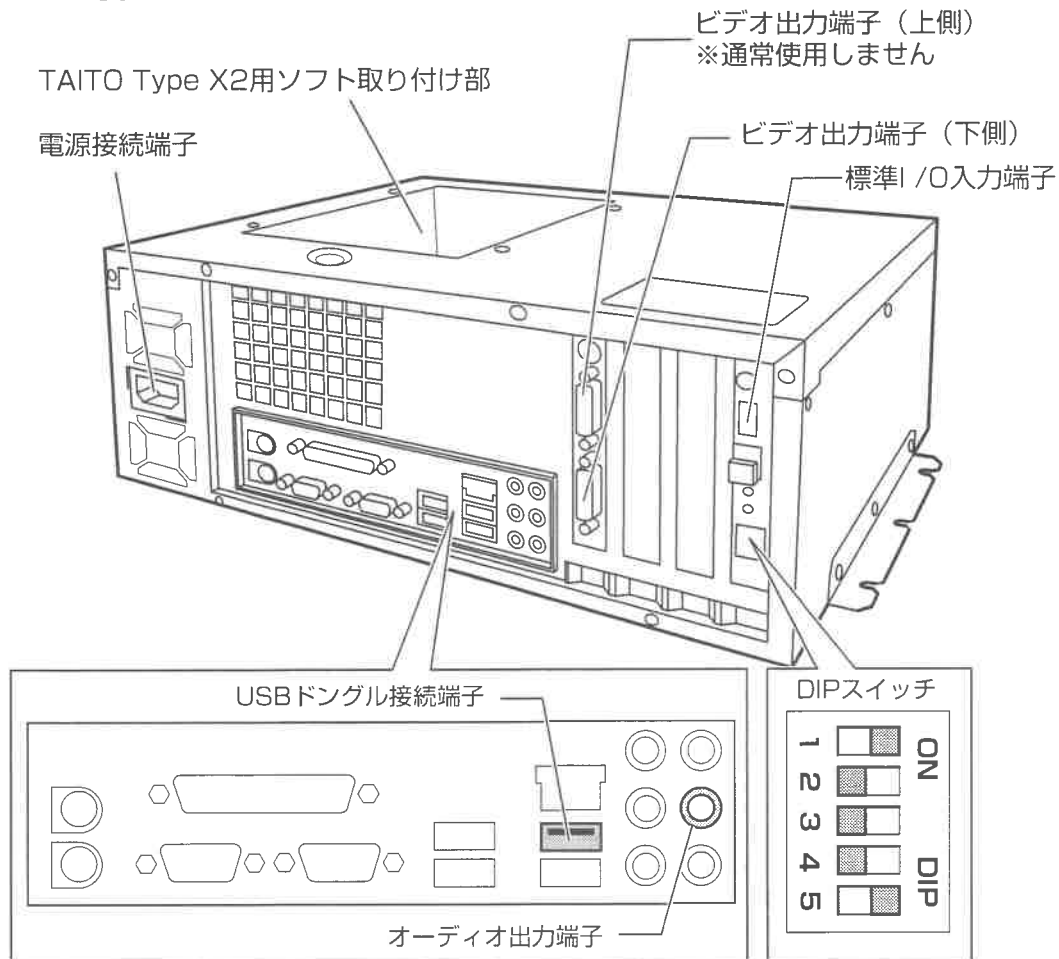
- 本製品の取扱い時、作業者が帯電しないようにして行ってください。
静電気によりTAITO Type X2用ソフトの故障、破損の原因となります。
- 本製品のハードディスク部分は精密機器です。落としたり衝撃を与えないように、取り扱いには十分注意してください。

目次

はじめに	1
取扱説明書の目的と取り扱い	1
使用工具	1
故障・部品注文に関するお問い合わせ先	1
安全のための大切なお知らせ	2
弊社アミューズメント機器で用いる人称について	2
安全に関する表記の説明	2
取り扱い上の注意事項	3
目次	4
製品概要	5
各部の名称	5
仕様	7
その他のオプション品	7
出荷形態	8
オプション品	9
第1章 設置	10
■ 1-1.TAITO Type X2 用ソフトの取り付け	10
1-1-1 TAITO Type X2 用ソフトの取り付け作業	10
1-1-2 USB ドングルの取り付け作業	12
■ 1-2. 弊社製品「VEWLIX」への取り付け方法	13
1-2-1 作業前の準備	13
1-2-2 取り付け作業	14
■ 1-3. 弊社製品「イーグレット 3」への取り付け方法	16
1-3-1 作業前の準備	16
1-3-2 取り付け作業	17
1-3-3 電源ケーブルの接続方法	21
■ 1-4.JAMMA VIDEO 規格（JVS）筐体への取り付け方法	23
1-4-1 作業前の準備	23
1-4-2 取り付け作業	23
■ 1-5.TAITO Type X 用コントロールタップを使用した接続方法	24
第2章 保守	27
■ 2-1.TAITO Type X2 用ソフトの交換	27
■ 2-2.TAITO Type X 用コントロールタップのヒューズ交換	28
■ 2-3. 簡単なトラブルと対処	29
修理案内	30
先出し依頼発注書	31
出張修理依頼発注書	32
メンテナンスパーツ発注書	33

各部の名称

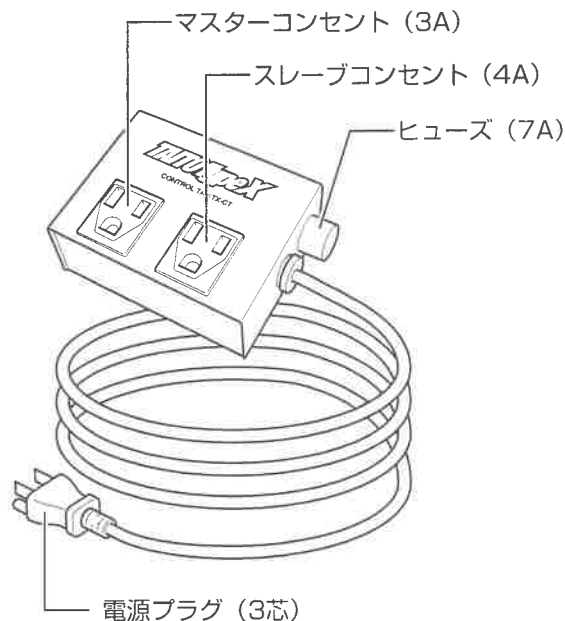
● TAITO Type X2 マザーボード



※DIPスイッチは、TAITO Type X2用ソフトで特に指示がある場合を除いて、図中灰色の位置に設定されていることを確認して下さい。指示の無い位置に設定を行なっていると、モニター故障や正常に動作しない原因となります。

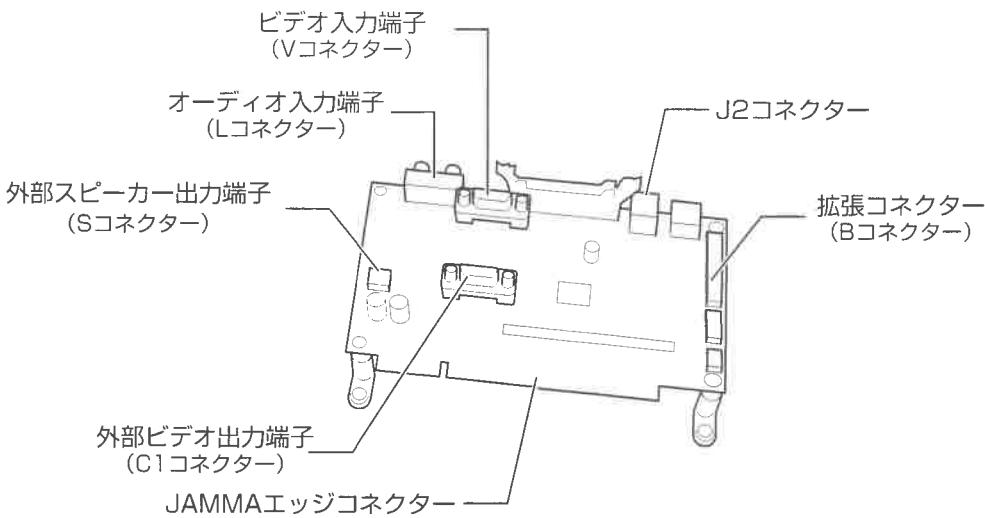
● TAITO Type X 用コントロールタップ

※このパーツは、オプション品の為、出荷時付属されていない場合があります。



●TAITO Type X 用 JVS PCB

- ※このパーツは、オプション品の為、出荷時付属されていない場合があります。
- ※筐体のモニターから直接ビデオケーブル（D-SUB15pin）が出ていない場合には、必ず付属のビデオケーブルで TAITO Type X2 とビデオ入力端子（下側）を接続してください。



・JAMMA エッジコネクター

部品面		半田面	
1	GND	A	GND
2	GND	B	GND
3	+5V	C	+5V
4	+5V	D	+5V
5		E	
6	+12V	F	+12V
7	KEY	H	KEY
8	METER 1	J	METER 2
9		K	
10	SPEAKER(+)	L	SPEAKER(-)
11		M	
12	VIDEO RED	N	VIDEO GREEN
13	VIDEO BLUE	P	VIDEO SYNC
14	VIDEO GND	R	SERVICE SW
15	TEST SW	S	TILT SW
16	COIN 1	T	COIN 2
17	START 1	U	START 2
18	1P UP	V	2P UP
19	1P DOWN	W	2P DOWN
20	1P LEFT	X	2P LEFT
21	1P RIGHT	Y	2P RIGHT
22	1P BUTTON 1	Z	2P BUTTON 1
23	1P BUTTON 2	a	2P BUTTON 2
24	1P BUTTON 3	b	2P BUTTON 3
25	1P BUTTON 4	c	2P BUTTON 4
26	1P BUTTON 5	d	2P BUTTON 5
27	GND	e	GND
28	GND	f	GND

・S コネクター

1	SPEAKER L +
2	SPEAKER L -
3	SPEAKER R -
4	SPEAKER R +

・V コネクター

1	RED
2	GREEN
3	BLUE
4	
5	
6	GND
7	GND
8	GND
9	
10	GND
11	
12	
13	HSYNC
14	VSYNC
15	

・C1 コネクター

1	RED
2	GREEN
3	BLUE
4	
5	
6	GND
7	GND
8	GND
9	
10	GND
11	
12	
13	HSYNC
14	VSYNC
15	

・B コネクター

1	+5V
2	+5V
3	+5V
4	I/O 0
5	I/O 1
6	I/O 2
7	I/O 3
8	I/O 4
9	I/O 5
10	I/O 6
11	I/O 7
12	GND
13	GND
14	GND

仕様

TAITO Type X2 マザーボード仕様	
項 目	仕様データ
外形寸法(ブラケット含まず)	312(横幅) × 296(奥行き) × 130 (高さ) mm
総重量	約7kg
電源	AC100V (50/60Hz)
最大電流値	3.5 A
使用環境	温度5℃～35℃ 湿度10%～70% (結露しないこと)
対応規格	・ JAMMA VIDEO規格 (JVS) ※1 ※2
対応筐体	・ JAMMA VIDEO規格 (JVS) 対応筐体 (弊社製品VEWLIX、弊社製品イーグレット3)
対応モニター	・ 31kHz以上を表示可能なモニター ※最大表示解像度は、取り付けるソフトにより異なります。

※1 JAMMA VIDEO 規格 (JVS)

社団法人 日本アミューズメントマシン工業協会 (JAMMA) が定めた、ビデオゲーム機基板と周辺装置との接続に関する規格

※2 TAITO TypeX用JVS PCBを使用して、JVS対応筐体に改造している場合には、必ずモニターが対応しているか確認してください。モニターが15KHzの場合には、オプションのアップダウンスキャンコンバーターKITを使用して、TAITO Type X2マザーボードの下側のビデオ出力端子に接続してください。

コントロールタップ (オプション)	
項 目	仕様データ
外形寸法	90(横幅) × 70(奥行き) × 40(高さ) mm
定格電圧	AC100V (50/60Hz)
合計定格電流	7A
アウトレット	3P×2口
マスターコンセント	3A
スレーブコンセント	4A
使用環境	温度5℃～35℃ 湿度10%～70% (結露しないこと)

その他のオプション品

アップダウンスキャンコンバーターKIT

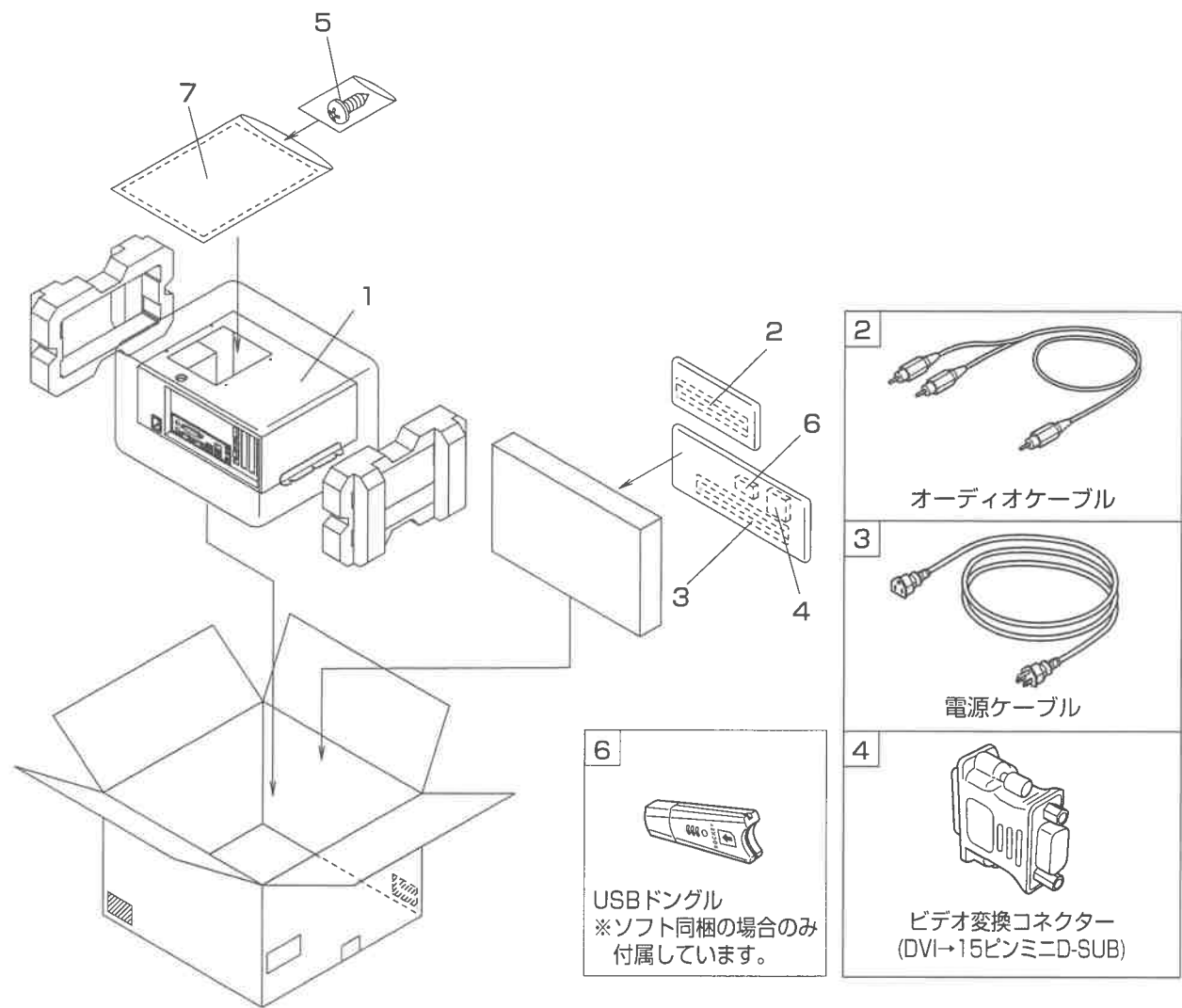
15KHzモニターの筐体にTAITO Type X2マザーボードを接続する場合に使用するKITです。TAITO Type X2マザーボードとの接続は、下側のビデオ出力端子を使用しています。

Type X2 BATTLE KIT

2つの筐体を使用して、対戦プレイを行うTAITO TypeX2用ソフトの運営を行う場合に使用する接続KITです。

出荷形態

●梱包内容



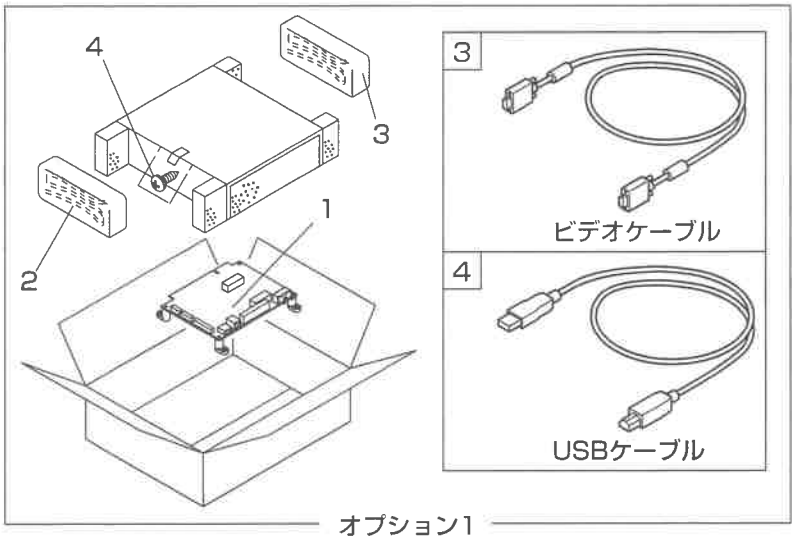
No.	部品名	部品番号	個数
1	TAITO Type X2 マザーボード		1
2	AUDIO CABLE-(0.3M)	L9005203A	1
3	電源ケーブル (TAITO Type X2)		1
4	ビデオ変換コネクタ (TAITO Type X2)		1
5	BIND HD SELF TAP M4x12-1		6
6	USB Dongle		1
7	取扱説明書 (TAITO Type X2 マザーボード) : 本書	G2002615A	1

※ソフト同梱の場合には、USB Dongleが付属し、TAITO Type X2用ソフトが取り付け付いた状態になっております。
※ USB Dongleの取り付け方法は、【1-1-2 USB Dongleの取り付け作業→P12】を参照してください。

オプション品

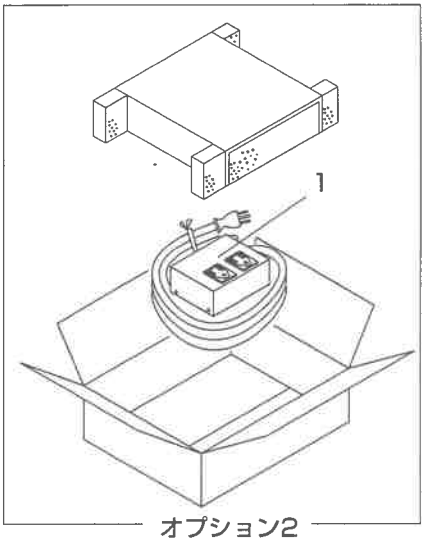
●オプション1

※接続方法は、【1-3. 弊社製品「イーグレット3」への取り付け方法→P16】を参考にしてください。



No.	部品名	部品番号	個数
1	TAITO Type X用JVS PCB	K91X1025D	1
2	VIDEO CABLE-(L=300)	L9005204A	1
3	USB CABLE-(AB)-(0.45M)	L9004815A	1
4	BIND HD SELF TAP-(CHROMATE) M3.5X12-1		4

●オプション2



No.	部品名	部品番号	個数
1	TAITO Type X用コントロールタップ	M1000346A	1

第1章 設置

■ 1-1.TAITO Type X2 用ソフトの取り付け

⚠ 注意

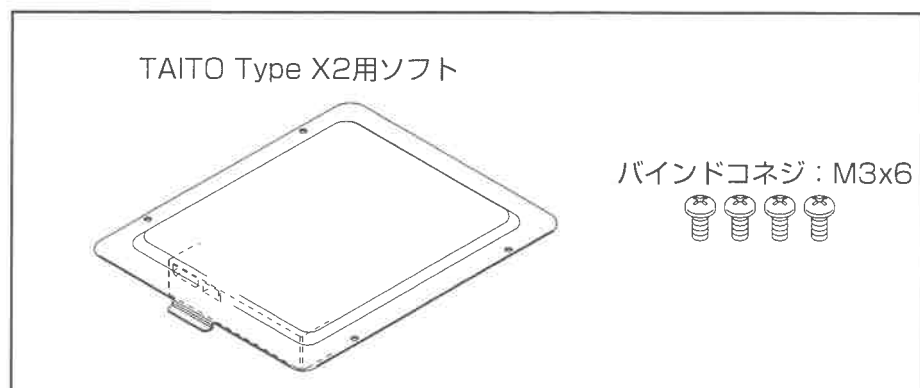
- TAITO Type X2用ソフトの取り付け作業は、店舗メンテナンスマン、または技術者が行ってください。
- TAITO Type X2用ソフトの取り付けは、作業者が帯電しないようにして行ってください。
静電気によりTAITO Type X用ソフトやTAITO Type X2マザーボードの故障、破損の原因となります。
- TAITO Type X2用ソフトのハードディスク部分は、精密機器です。落したり、衝撃を与えないように取り扱いには十分注意してください。

1-1-1 TAITO Type X2 用ソフトの取り付け作業

～ 技術者か店舗メンテナンスマンが行ってください ～

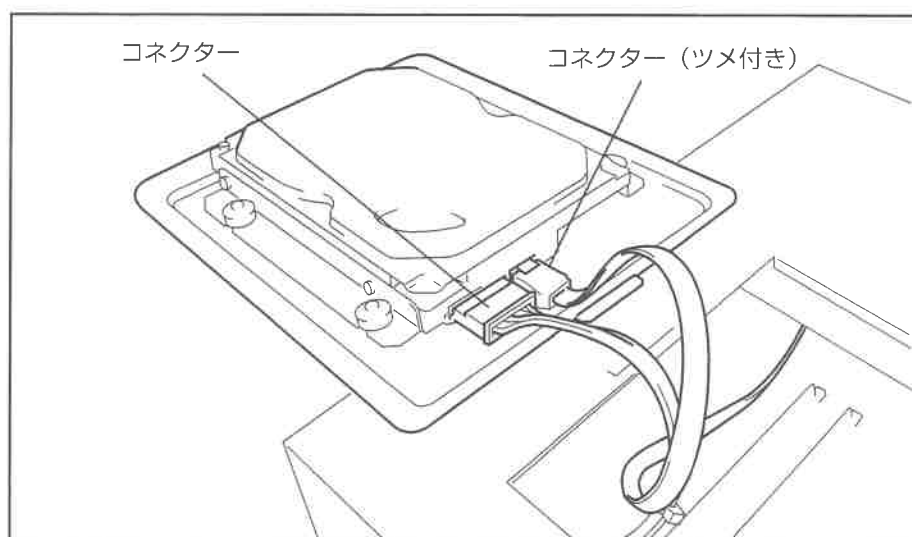
1

TAITO Type X2 用ソフトと固定ネジを用意します。



2

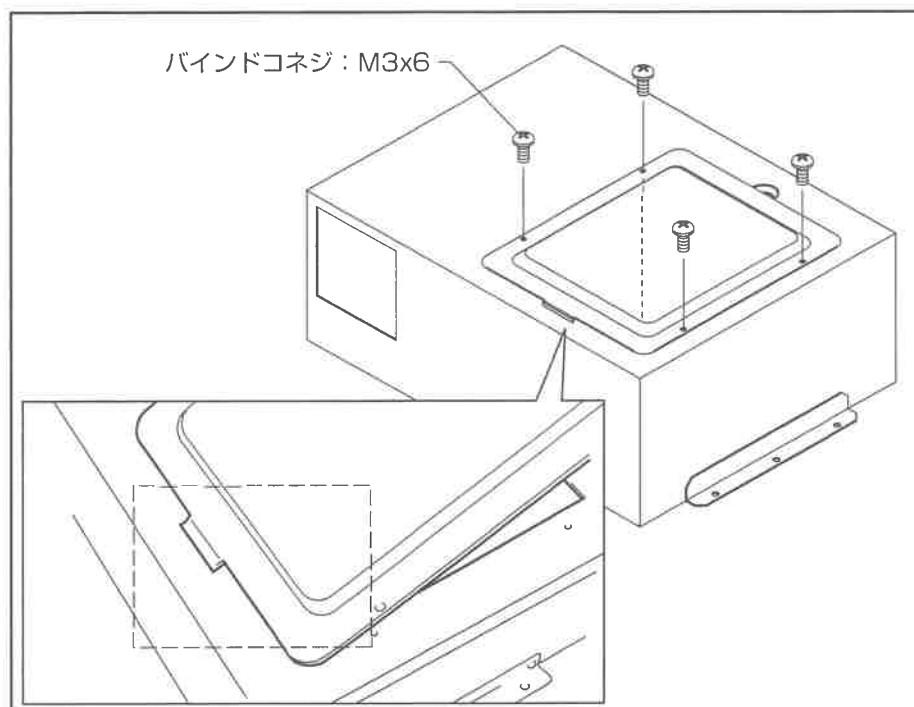
TAITO Type X2 マザーボードのコネクター（2カ所）をTAITO Type X2用ソフトに接続します。



重 要

差し込むコネクターに向きに注意し、しっかりと奥まで確実に接続してください。

- 3** TAITO Type X2 用ソフトの引っ掛け部を穴に差し込み、静かに蓋を閉じます。
固定ネジ（4カ所）で TAITO Type X2 用ソフトを固定します。



- 4** TAITO Type X2 用ソフトに関する説明は、TAITO Type X2 用ソフト付属の取扱説明書を参照してください。

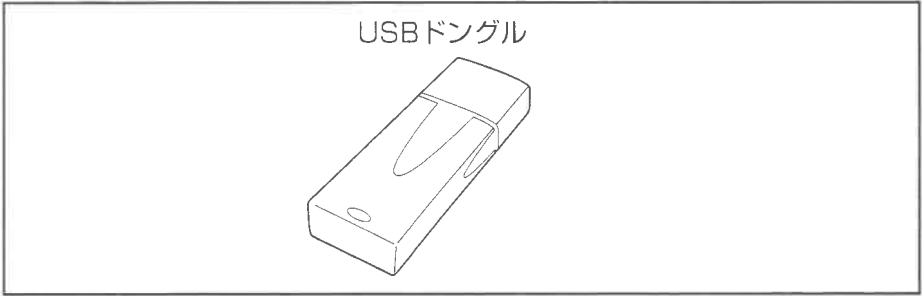
1-1-2 USB ドングルの取り付け作業

！ 注意

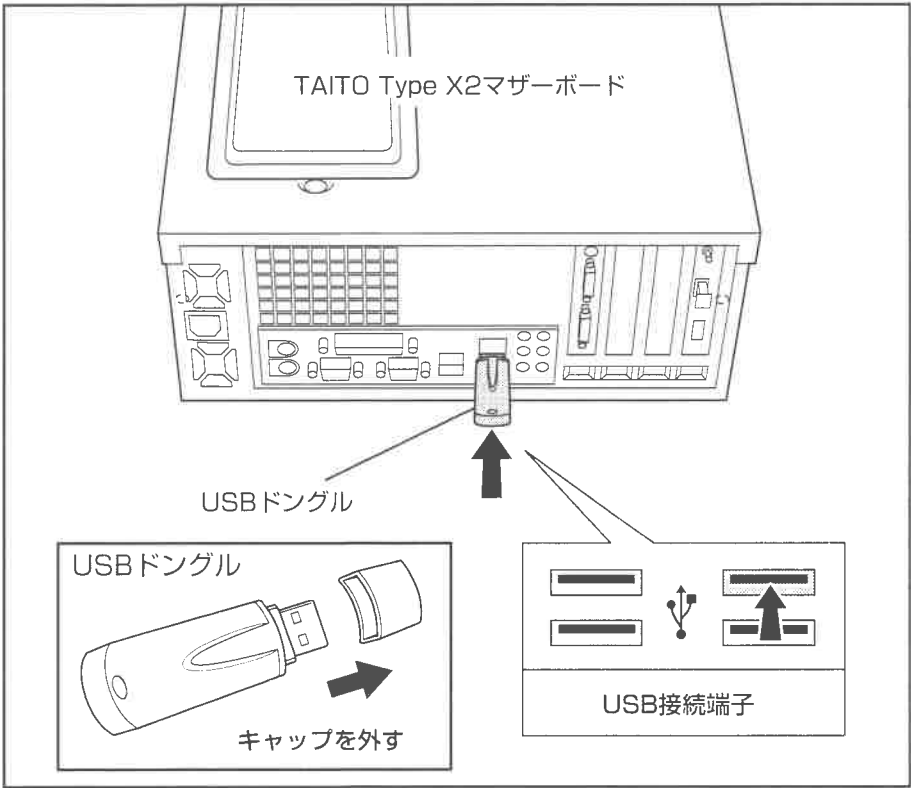
TAITO Type X2用ソフトに付属しているUSB dongleは、必ずTAITO Type X2マザーボードに接続してください。

～ 技術者か店舗メンテナンスマンが行ってください ～

- 1** TAITO Type X2 用ソフト付属のUSB ドングル取り出します。



- 2** USB ドングルのキャップを外し、TAITO Type X2 マザーボードの4つあるUSB 接続端子の右上にUSB ドングルを接続します。



重 要

USB dongleを必ず接続してください。接続しない場合、
【System Error Code:900】が発生し、起動できません。

■ 1-2. 弊社製品「VEWLIX」への取り付け方法

! 注意

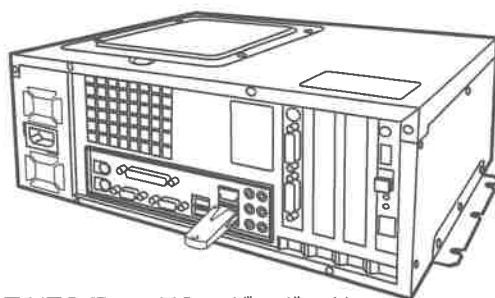
- TAITO Type X2 マザーボードの取り付け作業は、店舗メンテナンスマン、または技術者が行ってください。
- TAITO Type X2 マザーボードの取り付けは、作業者が帯電しないようにして行ってください。静電気によりTAITO Type X2 マザーボードの故障、破損の原因となります。

1-2-1 作業前の準備

作業を行う前に、以下の部品が揃っているか確認してください。

- ・「VEWLIX」筐体、セムスネジ（4個）
- ・TAITO Type X2 マザーボード（TAITO Type X2 用ソフトとUSB ドングル取り付け済み）
- ・ビデオ変換コネクタ（DVI → 15ピンミニD-SUB）

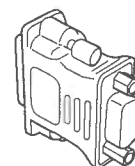
●TAITO Type X2 マザーボード



TAITO Type X2 マザーボード
(TAITO Type X2用ソフトとUSB ドングル取り付け済み)



セムスネジ
M4x18
4個



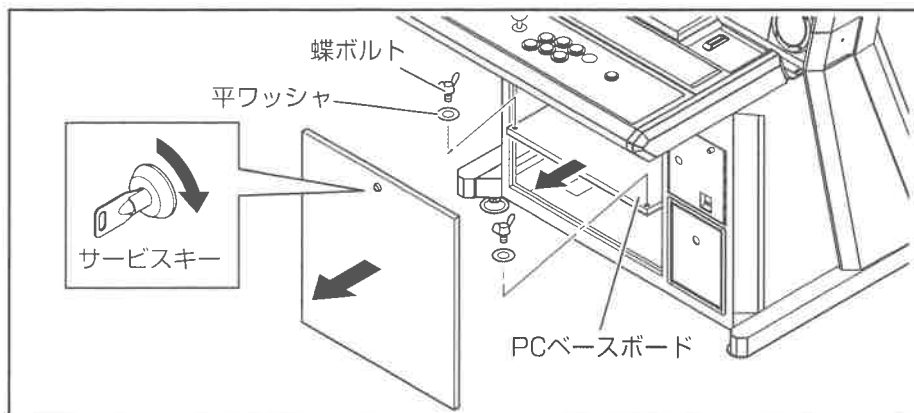
ビデオ変換コネクタ
(DVI → 15ピンミニD-SUB)

1-2-2 取り付け作業

～ 技術者が店舗メンテナンスマンが行ってください ～

1 「VEWLIX」の電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

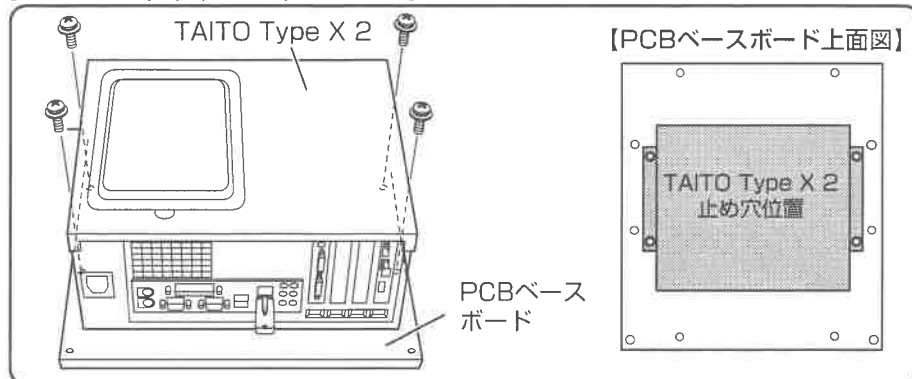
2 「VEWLIX」付属の取扱説明書「ゲームPCボードの取り付け」に関する部分を読み、ゲームPCボードのPCBベース（取り付け板）を取り外してください。



3 他のゲームPCBボードが付いている場合は、取り外してください。

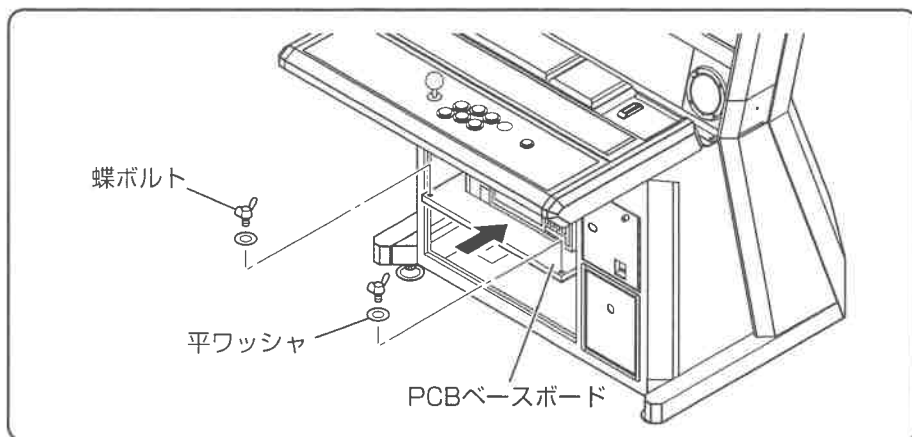
4 TAITO Type X2 マザーボードを「VEWLIX」付属のネジ（4カ所）でPCBベースボードに固定します。

【セムスネジ(W)-(三価W): M4x18】4ヶ所



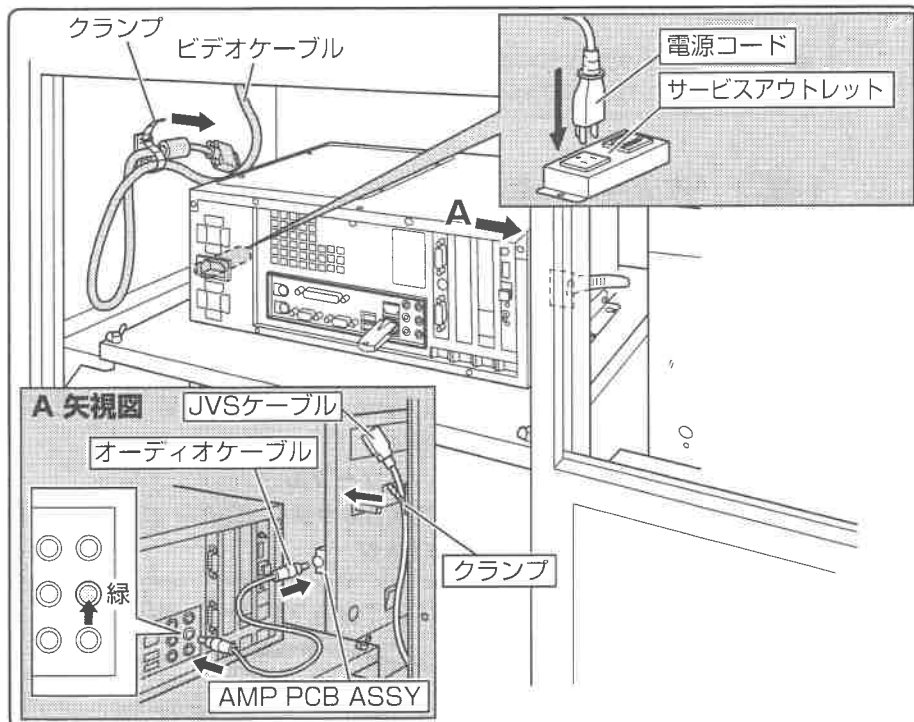
5 PCBベースボードを収納し、蝶ボルトで固定します。

【蝶ボルト：M4x25】2ヶ所／【平ワッシャ：4.5x18x1.6t】2ヶ所



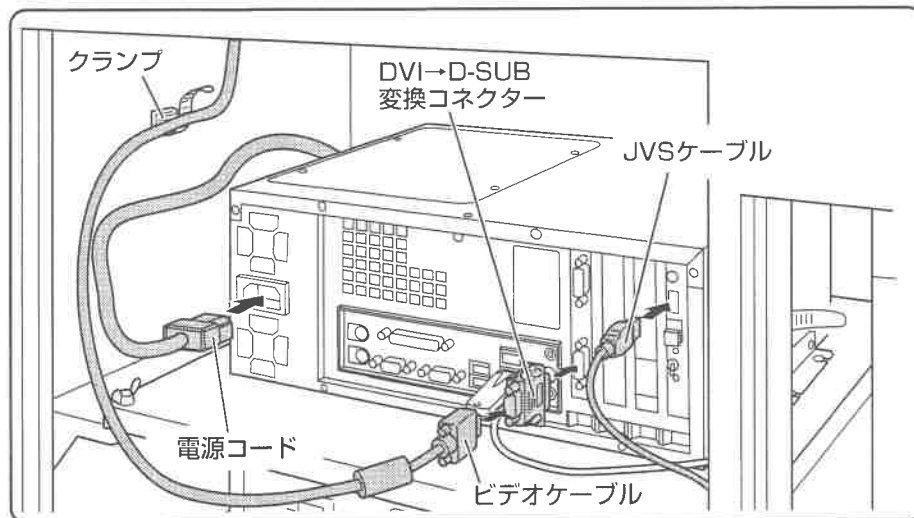
6

クランプ（2カ所）を外しビデオケーブルと JVS ケーブルを外します。
 付属の電源コードをサービスアウトレットに接続します。「VEWLIX」付属のオーディオケーブルを TAITO Type X2 マザーボードのオーディオ出力端子（緑）と AMP PCB ASSY に接続します。



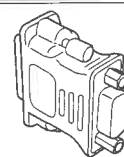
7

6で接続した電源コードと JVS ケーブルを TAITO Type X2 マザーボードに接続します。ビデオケーブルは付属のビデオ変換コネクター（DVI→15ピンミニD-SUB）を使用し、ビデオ出力端子（下側）に接続してください。ビデオケーブルはクランプで固定してください。



重要

TAITO Type X2 マザーボードにビデオケーブルを接続する際は、「TAITO Type X2 マザーボード」付属のビデオ変換コネクター(DVI→15ピンミニD-SUB)を使用し、ビデオ出力端子(下側)に接続してください。



ビデオ変換コネクター(DVI→15ピンミニD-SUB)

■ 1-3. 弊社製品「イーグレット 3」への取り付け方法

！ 注意

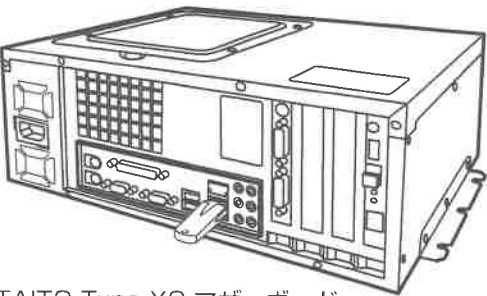
- TAITO Type X2 マザーボードの取り付け作業は、店舗メンテナンスマン、または技術者が行ってください。
- TAITO Type X2 マザーボードの取り付けは、作業者が帯電しないようにして行ってください。静電気によりTAITO Type X2 マザーボードの故障、破損の原因となります。

1-3-1 作業前の準備

作業を行う前に使用する以下部品が揃っているか確認してください。

- ・イーグレット3 筐体付属品
(「AMP PC ボード・I/O ボード」もしくは「JVS/AMP PC ボード」・USB ケーブル・ビデオケーブル)
- ・TAITO Type X2 マザーボード (TAITO Type X2 用ソフトと USB ドングル取り付け済み)
- ・オーディオケーブル
- ・ビデオ変換コネクタ (DVI → 15 ピンミニ D-SUB)
- ・取り付けネジ

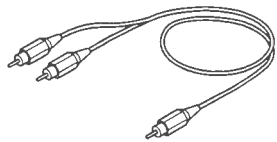
●TAITO Type X2 マザーボード



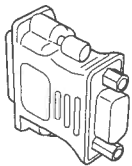
TAITO Type X2 マザーボード
(TAITO Type X2用ソフトとUSBドングル取り付け済み)



取り付けネジ
M4x12-1
6個

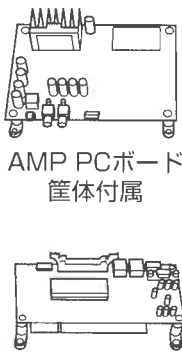


オーディオケーブル

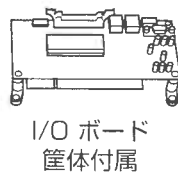


ビデオ変換コネクタ
(DVI→15ピンミニD-SUB)

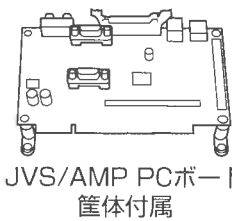
●イーグレット3：筐体付属品



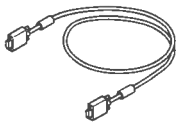
AMP PCボード
筐体付属



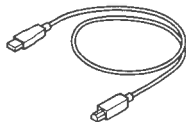
I/O ボード
筐体付属



JVS/AMP PCボード
筐体付属



ビデオケーブル筐体付属



USBケーブル筐体付属

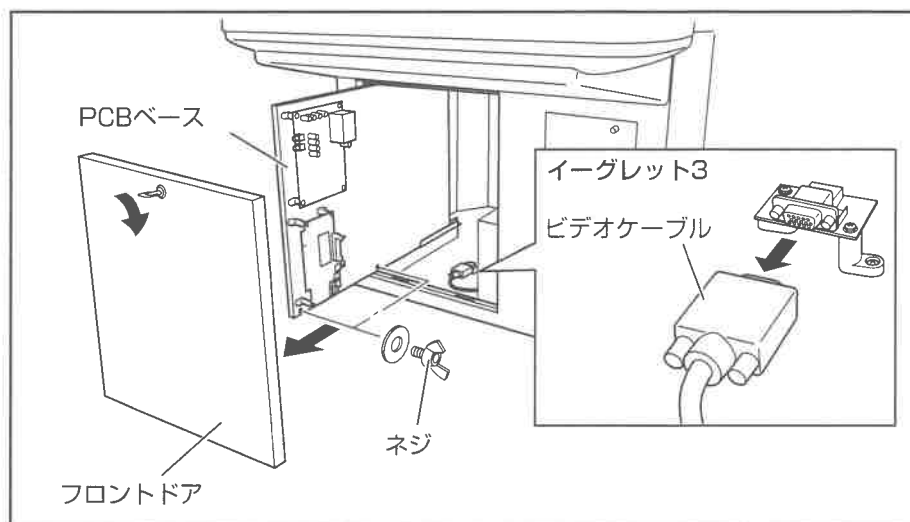
製造時期によりどちらか一方が付属しています

1-3-2 取り付け作業

～ 技術者か店舗メンテナンスマンが行ってください ～

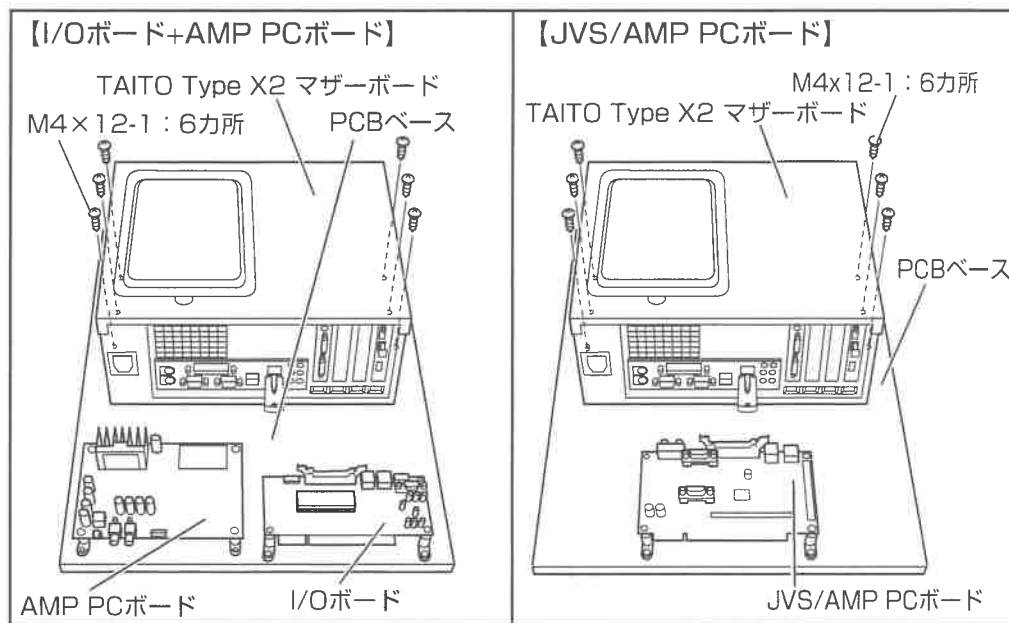
1 筐体の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

2 PCB ベース（取り付け板）とビデオケーブルを外してください。

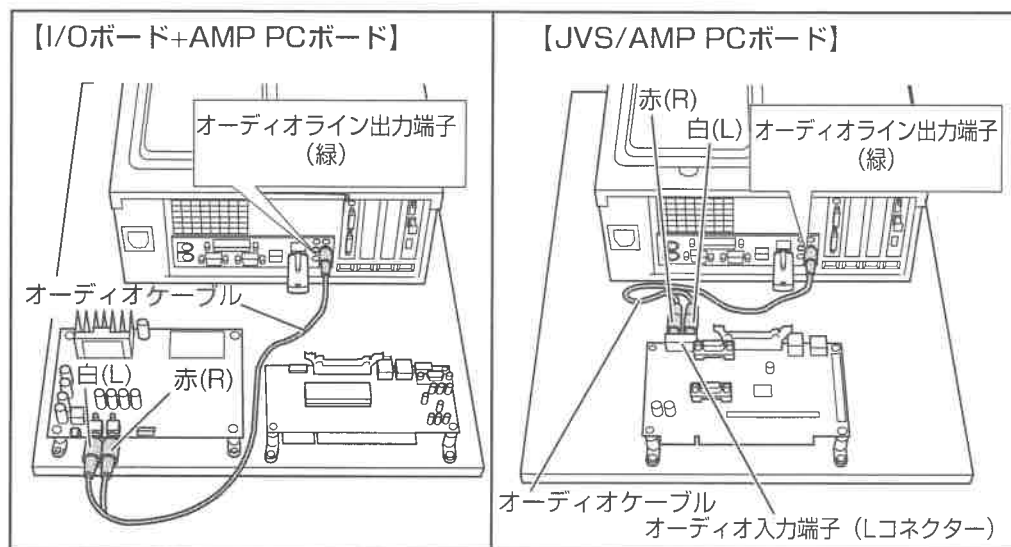


3 PCB ベースに TAITO Type X2 マザーボードを図のように固定します。
筐体付属品の AMP PC ボードと I/O ボードもしくは JVS/AMP PC ボードが固定されていない場合は、図の位置に固定してください。

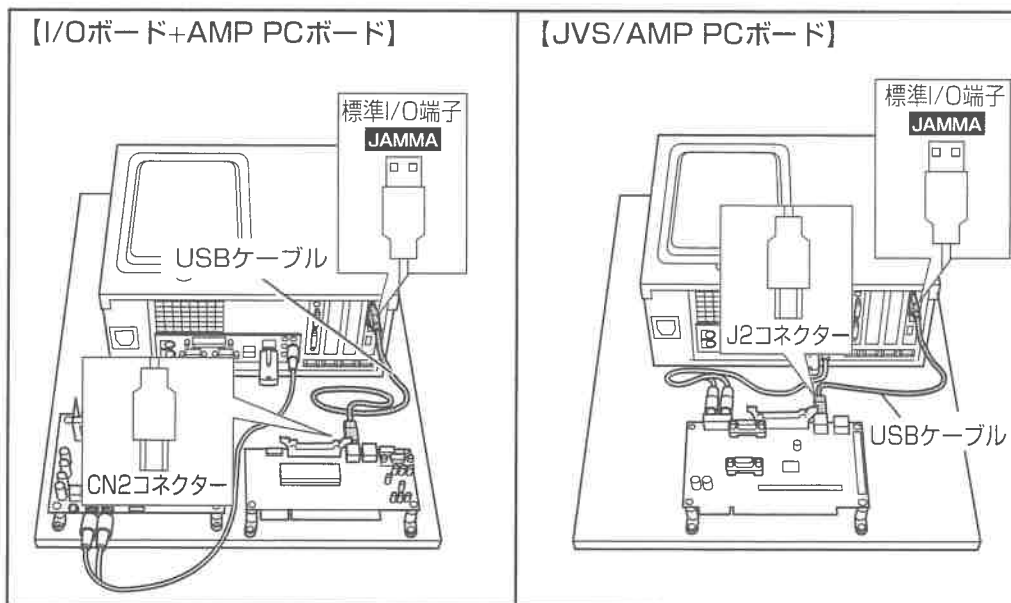
【ネジ：M4x12-1】 6カ所



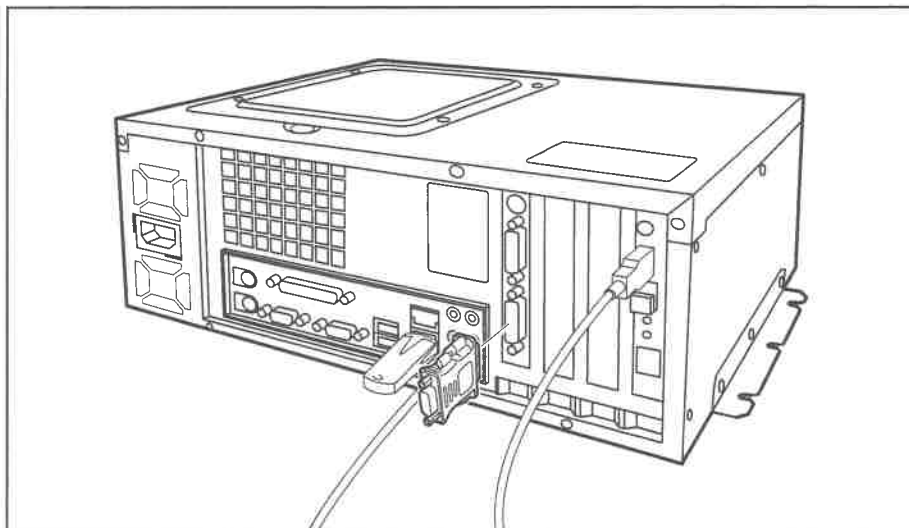
- 4** TAITO Type X2 マザーボードのオーディオ出力端子と AMP PC ボードもしくは JVS/AMP PC ボードのオーディオ入力端子（赤・白）に筐体付属品のオーディオケーブルを接続します。



- 5** TAITO Type X2 マザーボードの標準 I/O 端子と I/O ボードの CN2 コネクターもしくは JVS/AMP PC ボードの J2 コネクターに筐体付属品の USB ケーブルを接続します。

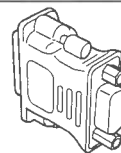


- 6** TAITO Type X2 マザーボードのビデオ出力端子（下側）に、ビデオ変換コネクタ（DVI→15ピンミニD-SUB）を接続します。接続後はビデオ変換コネクタ（DVI→15ピンミニD-SUB）の固定ネジを締め付け、しっかり固定してください。



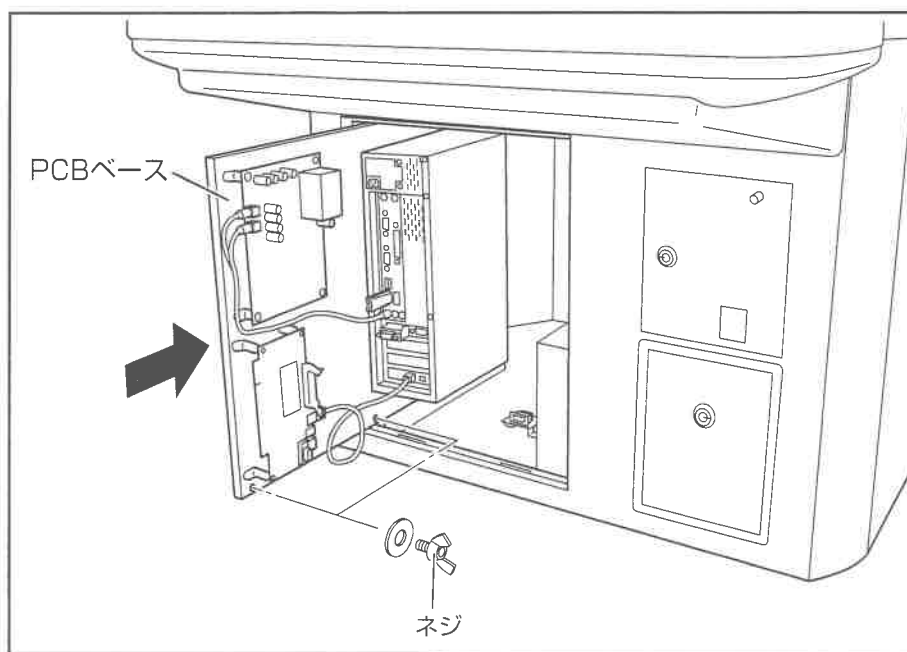
重 要

TAITO Type X2 マザーボードにビデオケーブルを接続する際は、「TAITO Type X2 マザーボード」付属のビデオ変換コネクタ（DVI→15ピンミニD-SUB）を使用し、ビデオ出力端子（下側）に接続してください。



ビデオ変換コネクタ（DVI→15ピンミニD-SUB）

- 7** PCB ベースを筐体へ取り付けます。
※下図は、代表して I/O ボードと AMP PC ボードの物を記載しています。



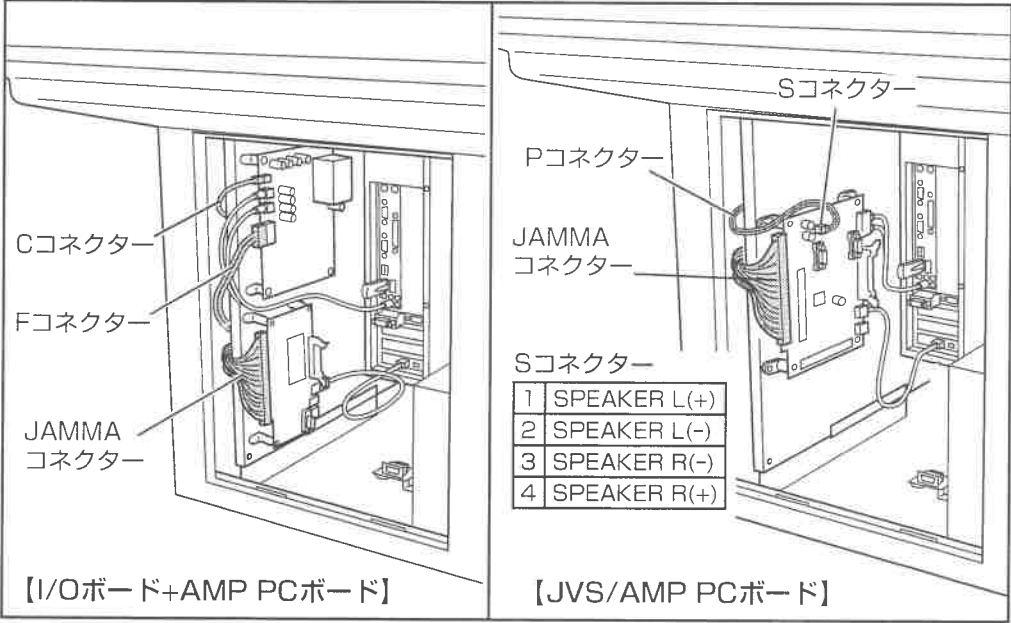
8

【I/O ボード+AMP PC ボードの場合】

筐体側の C コネクター・F コネクターを AMP PC ボードに接続し、JAMMA コネクターを I/O ボードに接続します。

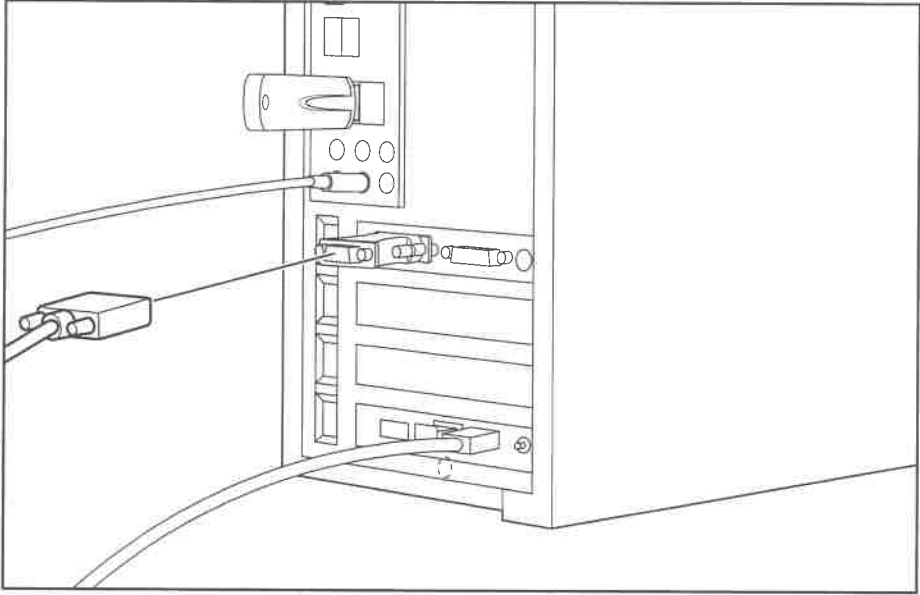
【JVS/AMP PC ボードの場合】

筐体側の P コネクターを JVS/AMP PC ボードの S コネクターに接続し、JAMMA コネクターを接続します。



9

筐体側のビデオケーブルのコネクター（15ピンミニ D-SUB）を TAITO Type X2 マザーボードに取り付けたビデオ変換コネクター（DVI → 15ピンミニ D-SUB）に接続します。



重 要

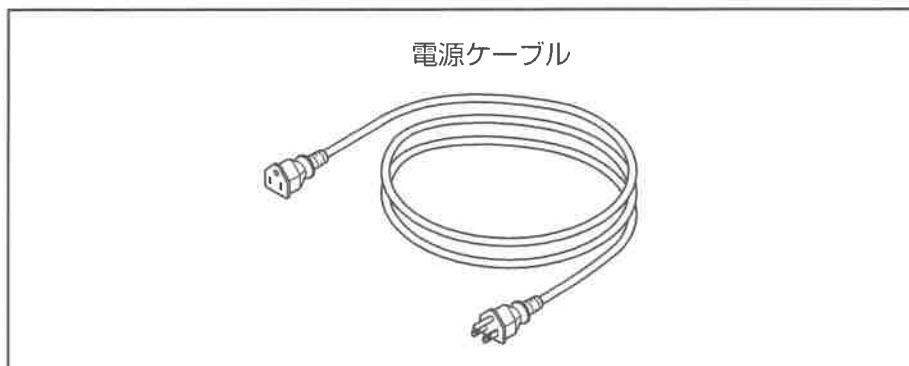
ビデオケーブルのコネクター向きに注意してください。
接続後は、固定ネジでしっかりコネクターを固定してください。

～ 次に電源の接続作業（次ページ）を行ってください。 ～

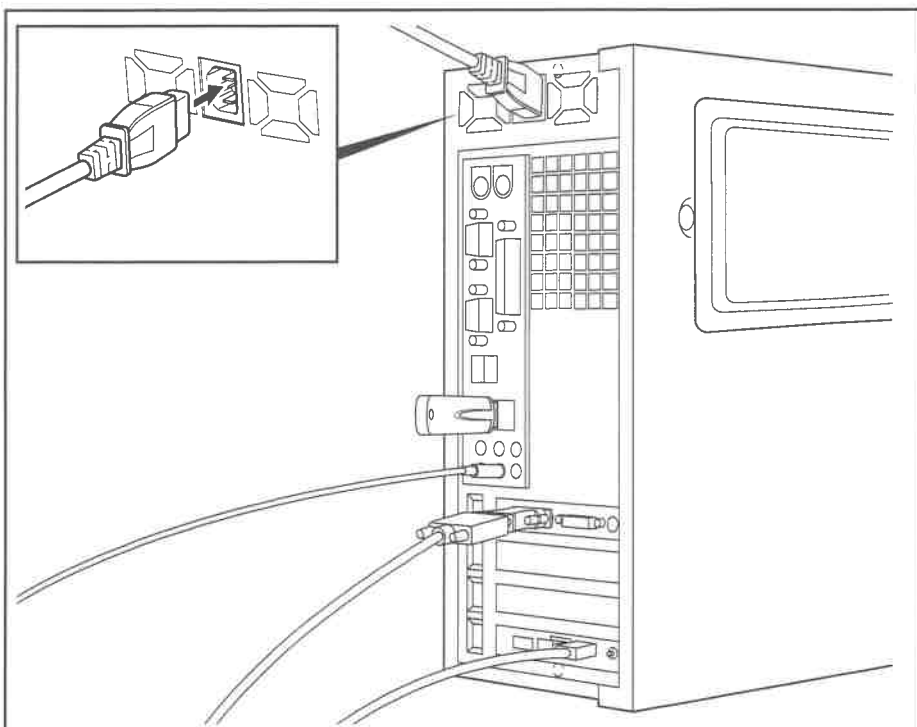
1-3-3 電源ケーブルの接続方法

TAITO Type X2 マザーボード付属の電源ケーブルを使用し、外部電源コンセントに接続します。

- ・電源ケーブル

**1**

TAITO Type X2 マザーボードに電源ケーブルの電源コネクタを接続します。

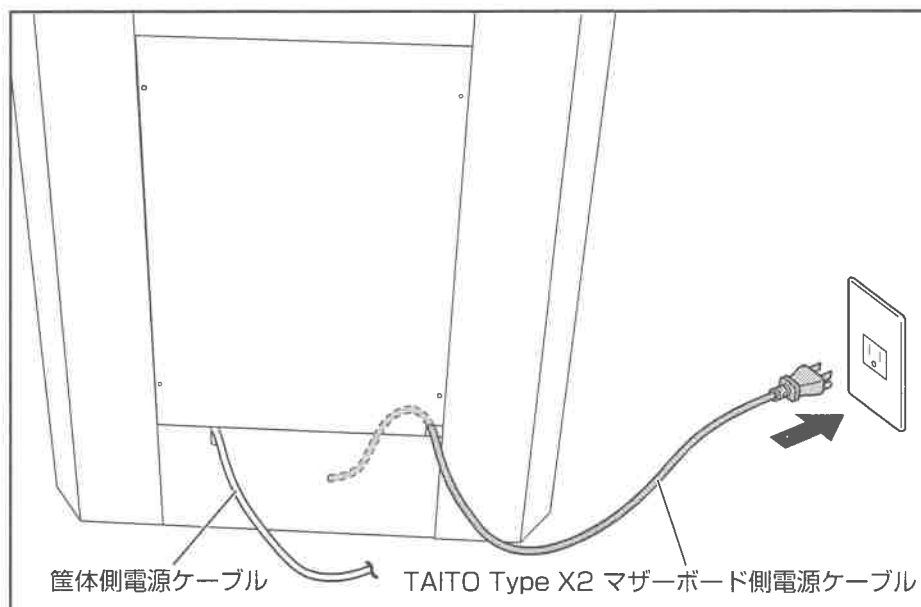


重 要

使用する電源ケーブルは必ずTAITO Type X2 マザーボード付属の電源ケーブルを使用してください。

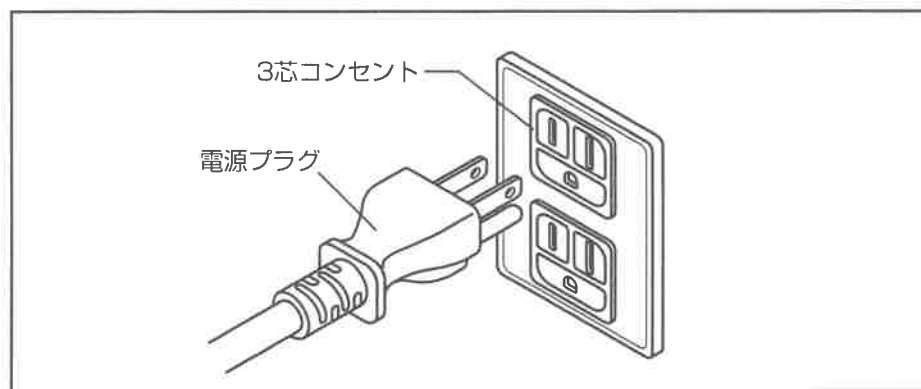
2

電源ケーブルをバックドアの切りかきなどを使用し外部に出します。



3

電源プラグを3芯コンセントに差し込みます。



■ 1-4.JAMMA VIDEO 規格（JVS）筐体への取り付け方法

⚠ 注意

- TAITO Type X2 マザーボードの取り付け作業は、店舗メンテナンスマン、または技術者が行ってください。
- TAITO Type X2 マザーボードの取り付けは、作業者が帯電しないようにして行ってください。静電気によりTAITO Type X2 マザーボードの故障、破損の原因となります。

1-4-1 作業前の準備

作業を行う前に使用する以下の部品が揃っているか確認してください。

- ・ JAMMA VIDEO 規格（JVS）筐体
- ・ TAITO Type X2 マザーボード（TAITO Type X2 用ソフト搭載済み）
- ・ ビデオ変換コネクタ（DVI → 15 ピンミニ D-SUB）

1-4-2 取り付け作業

～ 技術者が店舗メンテナンスマンが行ってください ～

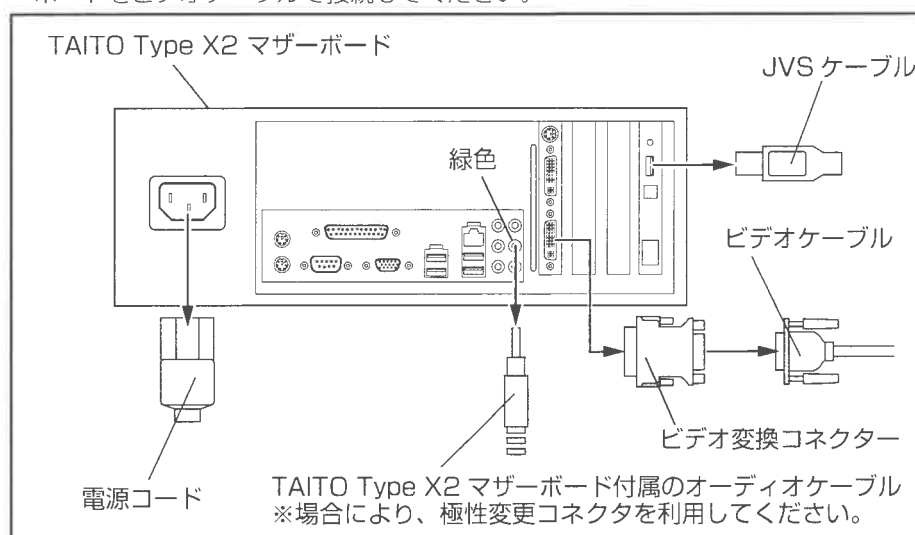
※筐体への TAITO Type X2 マザーボードの取り付け方法は、筐体の取扱説明書を参照して行ってください。

1

TAITO Type X2 マザーボードのビデオ出力端子（下側）に付属のビデオ変換コネクタ（DVI → 15 ピンミニ D-SUB）を取り付けます。

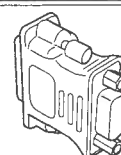
2

TAITO Type X2 マザーボードにビデオケーブル、JVS ケーブル、オーディオケーブル、電源コードを接続します。
※筐体のモニターから直接ビデオケーブル（D-SUB 15pin）が出ていない場合には、必ず TAITO Type X2 マザーボードと I/O ボードもしくは JVS/AMP PCB ボードをビデオケーブルで接続してください。



重 要

TAITO Type X2 マザーボードにビデオケーブルを接続する際は、「TAITO Type X2 マザーボード」付属のビデオ変換コネクタ（DVI → 15 ピンミニ D-SUB）を使用し、ビデオ出力端子（下側）に接続してください。



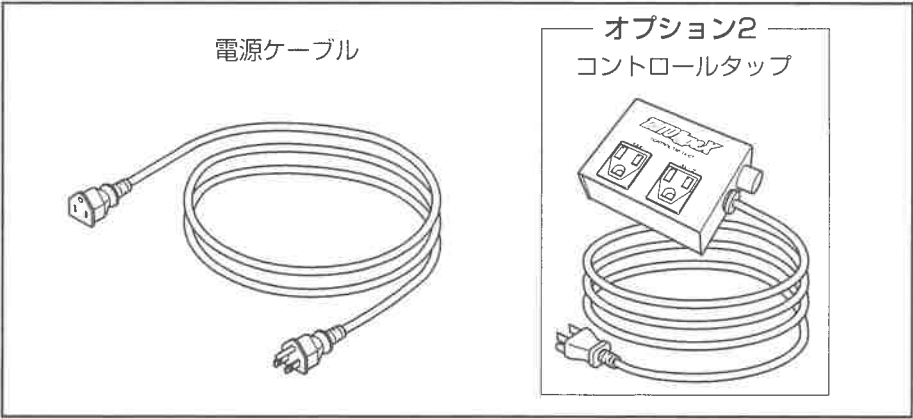
ビデオ変換コネクタ（DVI → 15 ピンミニ D-SUB）

■ 1-5.TAITO Type X 用コントロールタップを使用した接続方法

～ 技術者が店舗メンテナンスマンが行ってください ～

筐体内にシステム PCB ボード用のサービスアウトレットが無い場合に、TAITO Type X 用コントロールタップを使用すると筐体の電源スイッチに連動してTAITO Type X2 マザーボードが動作します。

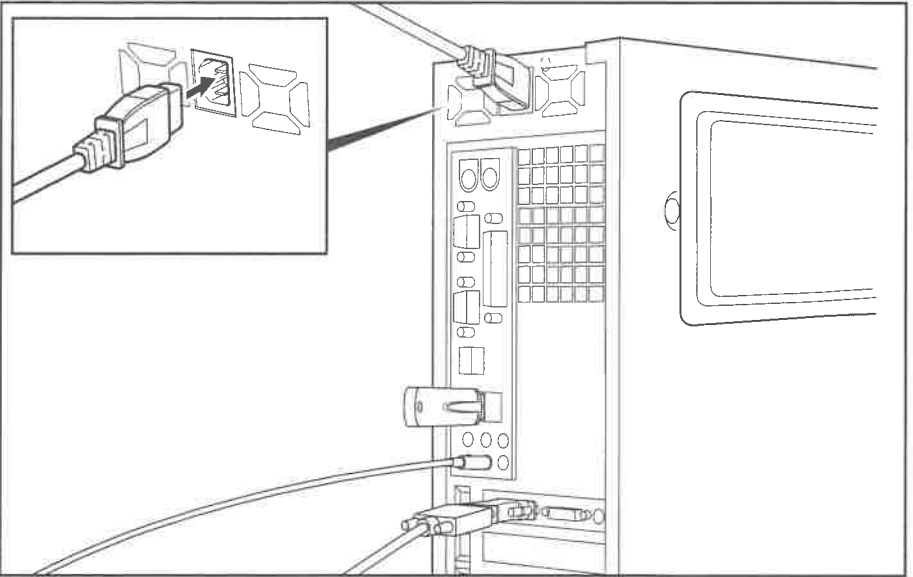
- ・ オプション 2 (TAITO Type X 用コントロールタップ)
- ・ 電源ケーブル



重 要

PCBユニットの電源を筐体の電源スイッチで連動させる場合は、TAITO Type X専用のコントロールタップを使用してください。

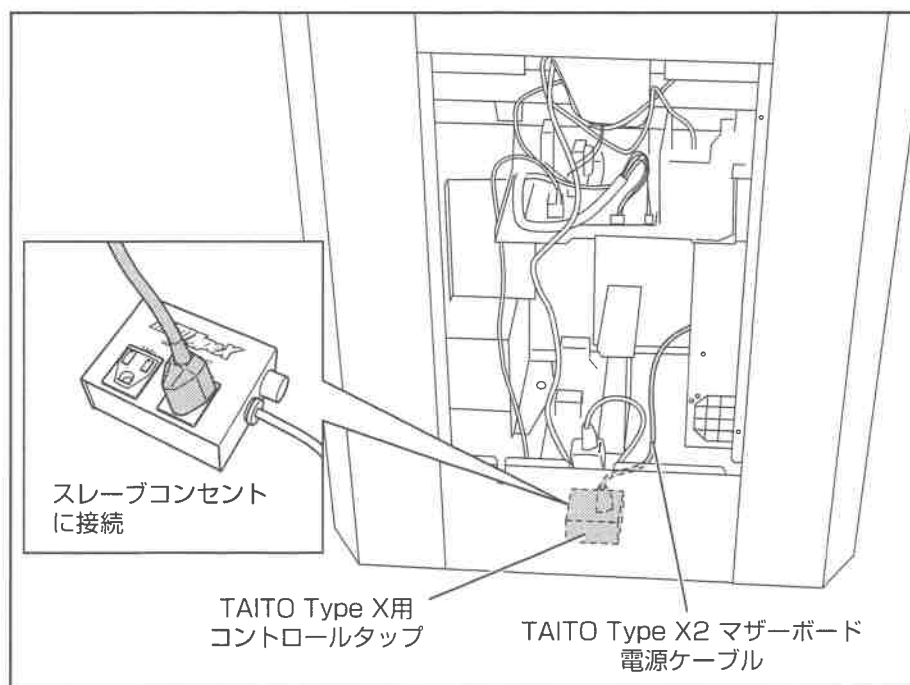
1 TAITO Type X2 マザーボードに電源ケーブルの電源コネクターを接続します。



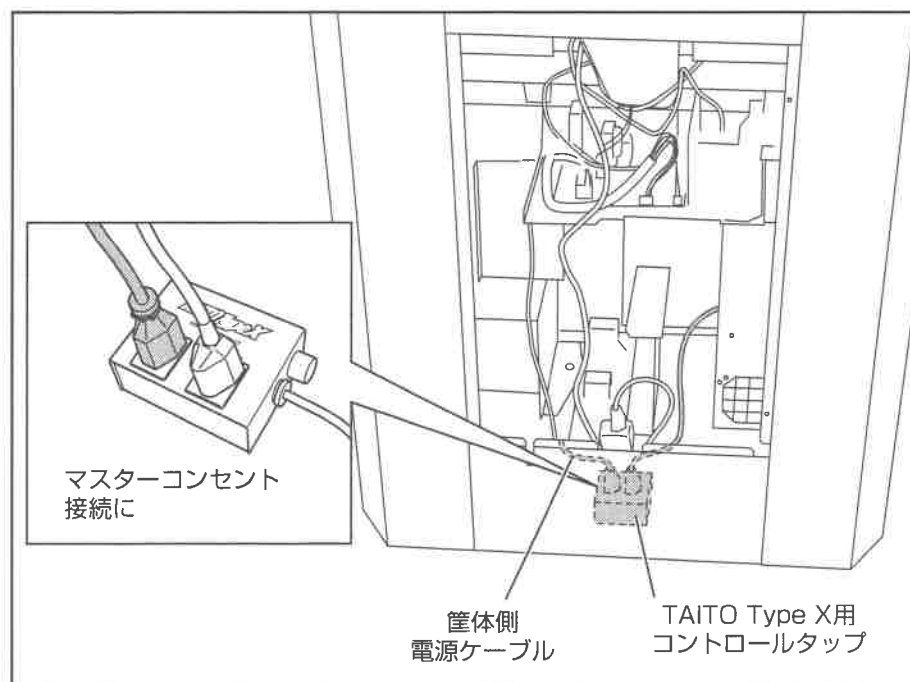
重 要

使用する電源ケーブルは必ずTAITO Type X2 マザーボード付属の電源ケーブルを使用してください。

- 2** TAITO Type X2 マザーボードの電源ケーブルを TAITO Type X 用コントロールタップのスレーブコンセント（4A）に接続します。

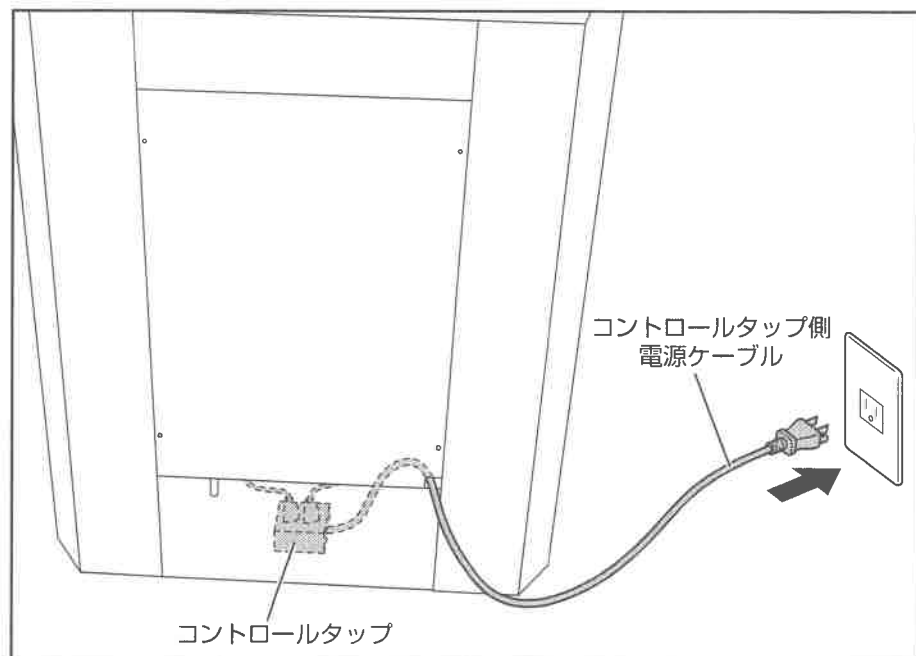


- 3** 筐体側の電源ケーブルを TAITO Type X 用コントロールタップのマスターコンセント（3A）に接続します。



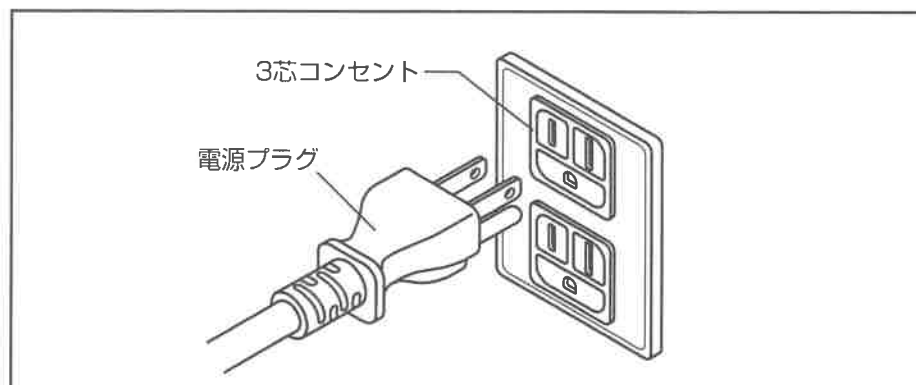
4

TAITO Type X用コントロールタップの電源ケーブルをバックドアの切りかきなどを使用し外部に出します。



5

電源プラグを3芯コンセントに差し込みます。



■ 2-1.TAITO Type X2 用ソフトの交換

⚠ 注意

TAITO Type X2用ソフトを外す場合は、筐体の電源スイッチをOFFにする、またはTAITO Type X2 マザーボードの電源プラグをコンセントから抜き、電源をOFFにしてください。

～ 技術者か店舗メンテナンスマンが行ってください ～

1

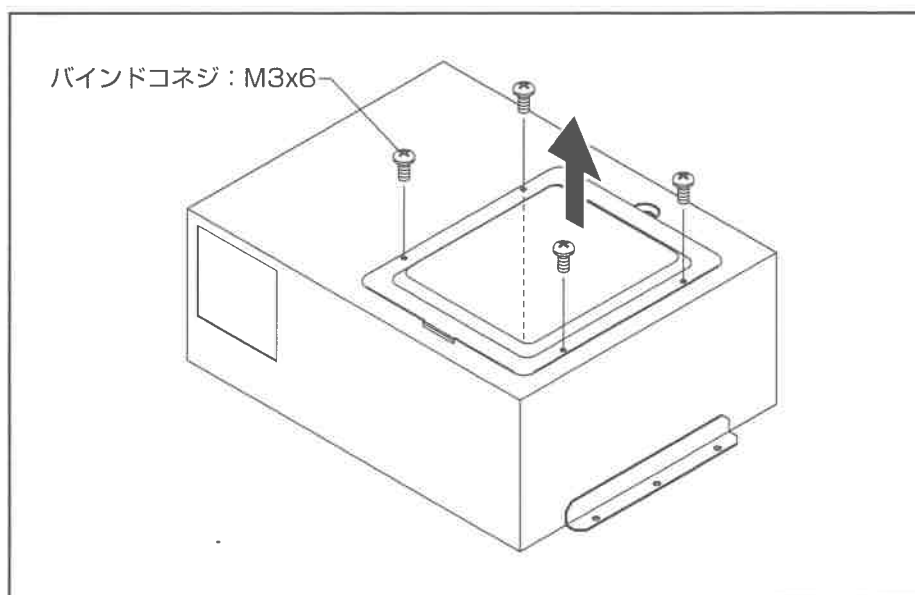
TAITO Type X2 マザーボードの電源を OFF にしてください。

2

作業を行いやすい場所に TAITO Type X2 マザーボード外します。

3

TAITO Type X2 用ソフトの固定ネジ（4 カ所）を外し、TAITO Type X2 用ソフトを持ち上げます。このときハードディスクに接続されているコネクタ（2 カ所）を外してください。



4

他の TAITO Type X2 用ソフトに交換した場合は、その TAITO Type X2 用ソフトに対応した USB ドングルもあわせて交換してください。

5

取り付けは逆の手順で行ってください。

■ 2-2.TAITO Type X 用コントロールタップのヒューズ交換

⚠ 注意

ヒューズを交換するときは、必ずTAITO Type X用コントロールタップの電源プラグをコンセントから抜いてください。また、指定されたヒューズ以外の物は絶対に使用しないでください。

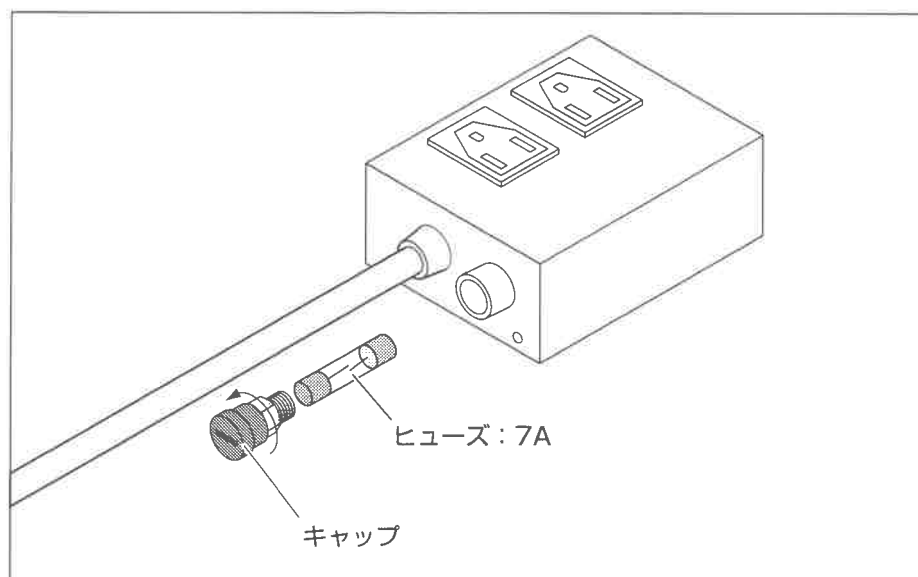
～ 技術者か店舗メンテナンスマンが行ってください ～

1

TAITO Type X 用コントロールタップの電源プラグをコンセントから抜いてください。

2

ヒューズホルダーのキャップをドライバー（－）で外し、ヒューズを交換します。



■ 2-3. 簡単なトラブルと対処

トラブル	考えられる原因	対 処
筐体の電源スイッチをONにしても起動しない	・ TAITO Type X2 マザーボードに電源が接続されていない。	・ TAITO Type X2 マザーボードに電源ケーブルを接続してください。
筐体の電源スイッチをONにしても起動しない (コントロールタップを使用)	・ TAITO Type X 用コントロールタップのマスターコンセントに筐体の電源が接続されていない。 ・ TAITO Type X 用コントロールタップのヒューズが切れている。	・ マスターコンセントに筐体の電源を接続し、スレーブコンセントに TAITO Type X2 マザーボードの電源を接続してください。 ・ TAITO Type X 用コントロールタップのヒューズ (7 A) を交換してください。
モニターに何も表示されない	・ ビデオケーブルが接続されていない。 ・ ハードディスクが接続されていない	・ TAITO Type X2 マザーボード、TAITO Type X 用 JVS PCB または I/O ボードにビデオケーブルが接続されているか確認してください。 ・ ハードディスクにコネクタが接続されているか確認してください。
モニターの映像が乱れる または、何も表示されない	・ TAITO Type X2 マザーボードのビデオ出力信号が筐体モニターの仕様に合っていない。	・ 筐体モニターの対応周波数を確認してください。また、必要であればオプションのアップダウンスキャンコンバーターKITを使用してください。
音声が出力されない	・ オーディオケーブルが接続されていない。	・ TAITO Type X2 マザーボードのオーディオ出力端子にオーディオケーブルが接続されていることを確認してください。
エラーメッセージが表示される		・ TAITO Type X2 マザーボードに搭載されている TAITO Type X2 用ソフトの取扱説明書を参照してください。

修理案内

本機についての修理依頼や部品のご注文の際には、次頁に添付の「先出し依頼発注書」「出張修理依頼発注書」「メンテナンスパーツ発注書」に必要事項を記入してFAXにて、お問い合わせ先までお知らせください（用紙はコピーしてお使いください）。

なお、本機の取扱いに関するご相談につきましても、お問い合わせ先にて行っております。

本製品の部品の供給期間を製造打ち切り後5年間とさせていただきます。

ただし、やむを得ない理由により供給期間内であってもご注文をお受けできなくなる部品がありますので、あらかじめご了承ください。なお、お客様からの需要を考慮しまして、供給期間を延長することもあります。

詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。

（株）タイトー TECH事業部

〒243-0498 神奈川県海老名市下今泉 3-11-1

PHONE 046-235-9510(代表) FAX 046-235-9882

受付時間：平日9時～12時、13時～17時45分（NESYSご契約窓口は17時00分まで）
：土曜日は一部窓口の対応、日曜祝日は全休となります。

●代表番号着信後、各担当への接続は電話機のプッシュボタンで番号を選択して頂きます。

①番を選択・・・サービスセンター(故障・先貸出し・訪問修理お問い合わせ窓口)
e-mail : service-info@taitotech.com

②番を選択・・・パーツセンター(メンテナンスパーツ)
e-mail : parts-info@taitotech.com

③番を選択・・・リペアセンター(現物修理)

④番を選択・・・ネットワークゲーム契約関連お問い合わせ窓口（NESYSご契約窓口）

⑤番を選択・・・その他 お問い合わせ窓口

※年末年始・GW・お盆期間中の対応につきましては別途ご案内致します。

※通話料金はおお客様のご負担になります。

また、下記Webサイトからも部品・先出し品をご注文頂けます。

本取扱説明書の記載事項に変更が生じた場合も下記Webサイトに掲載いたします。

TAITOTECH (タイトーテック) <http://www.taitotech.com/>

※Webサイトご利用にはユーザー登録が必要です。（登録料無料）

先出し依頼発注書

依頼日： 年 月 日

注文書NO

(株) タイトー TECH事業部

サービスセンター

〒243-0498 神奈川県海老名市下今泉3-11-1

TEL：046-235-9510

FAX：046-235-9882

e-mail：service-info@taitotech.com

※機械名記入欄（必ず御記入願います）

※機械番号記入欄（必ず御記入願います）

※故障内容記入欄（具体的に御記入願います）

※依頼品記入欄

	部 品 番 号	部 品 名	数量	備 考
1				
2				
3				

※依頼元

依頼元名：	御担当者：	TEL：
		FAX：
住所：〒		

※納品先 ☐ 依頼元と同じ ☐ 請求先と同じ

納品先名：	御担当者：	TEL：
		FAX：
住所：〒		

※御請求先 ☐ 依頼元と同じ ☐ 納品先と同じ

御請求先名：	御担当者：	TEL：
		FAX：
住所：〒		

出荷希望日： 年 月 日

発送運賃： ☐ 着払い ☐ 立替元払い

備考欄：

注：※マークの項目は必ず御記入願います。

出張修理依頼発注書

依頼日： 年 月 日

注文書NO

(株) タイトー TECH事業部	サービスセンター
〒243-0498 神奈川県海老名市下今泉 3-11-1	
TEL：046-235-9510	FAX：046-235-9882
e-mail：service-info@taitotech.com	

※機械名記入欄（必ず御記入願います）	※機械番号記入欄（必ず御記入願います）

※故障内容記入欄（具体的に御記入願います）

※依頼元

依頼元名：	御担当者：	TEL：
		FAX：
住所：〒		

※訪問先 ☐ 依頼元と同じ ☐ 請求先と同じ

訪問先名：	御担当者：	TEL：
		FAX：
住所：〒		

※御請求先 ☐ 依頼元と同じ ☐ 納品先と同じ

御請求先名：	御担当者：	TEL：
		FAX：
住所：〒		

訪問希望日： 年 月 日

備考欄：

注：※マークの項目は必ず御記入願います。

以下当社記入欄

御依頼ありがとうございます。訪問日程に関しては以下の通りとなっております。

☐ 年 月 日に より訪問致します。

☐ 訪問日等詳細に関しては、 より御連絡致します。

メンテナンスパーツ発注書

依頼日： 年 月 日

注文書NO

(株) タイトー TECH事業部 パーツセンター

〒243-0498 神奈川県海老名市下今泉3-11-1
TEL：046-235-9510 FAX：046-235-9882
e-mail：parts-info@taitotech.com

依頼元

依頼元名：	御担当者：	TEL：
		FAX：
住所：〒		

納品先 ☐ 依頼元と同じ ☐ 請求先と同じ

納品先名：	御担当者：	TEL：
		FAX：
住所：〒		

御請求先 ☐ 依頼元と同じ ☐ 納品先と同じ

御請求先名：	御担当者：	TEL：
		FAX：
住所：〒		

依頼品記入欄

	部 品 番 号	部 品 名	数量	備 考
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				

出荷希望日： 年 月 日

☐ まとめ出荷希望する場合はチェック
(全部そろってからの出荷になります)

発送運賃： ☐ 着払い ☐ 立替元払い

お支払い方法： ☐ 御請求先一括払い ☐ 代金引換

備考欄：

エンドユーザー使用許諾契約書

- お客様は、Microsoft Licensing, GP 又はその関連会社（「MS」）からタイトーに使用許諾されているソフトウェアを組み入れたデバイス（「本デバイス」）を購入されています。MS 製のこれらインストールされているソフトウェア製品は、付属の媒体、印刷物及び「オンライン」の又は電子的ドキュメンテーションとともに（「本ソフトウェア」）、国際的な知的所有権法及び条約によって保護されています。本ソフトウェアは使用許諾されるものであって、販売されるものではありません。全権留保。
- お客様が、この「エンドユーザー使用許諾契約書」（「EULA」）に同意されない場合には、本デバイスを使用し又は本ソフトウェアを複製しないでください。代わりに、返金を受けるため、未使用のデバイスの返品方法についての指示を仰ぐためタイトーに速やかに連絡してください。これに限定されませんが、本デバイスの使用を含め、本ソフトウェアを何らかのかたちでご使用された場合には、お客様は EULA に同意（又は以前の同意を追認）されたことになります。
- ソフトウェアライセンスの許諾 本 EULA は、お客様に、本ソフトウェアに対する以下の権利を許諾するものです。
 - お客様は、本ソフトウェアを本デバイス上でのみ使用できます。
 - **フォルトトレラントではないこと** 本ソフトウェアはフォルトトレラントではありません。タイトーが独自に、本デバイス上での本ソフトウェアの使用法について決定しており、MS は、本ソフトウェアがかかる使用に適しているかを判定するため十分なテストをタイトーが行っているものと信頼しています。
 - **ソフトウェアに係る保証の排除** 本ソフトウェアは、「現状」で、すべての欠陥とともに提供されます。満足のいく品質、性能、正確性及び作業に関するリスクのすべて（過失の不存在を含む）は、お客様が負担されます。また、本ソフトウェアのお客様の利用が妨げられない保証又は第三者の権利を侵害していないとの保証はありません。お客様が、本デバイス又は本ソフトウェアに関する何らかの保証を既に受領されている場合にも、これらの保証は MS に由来するものではなく、MS を拘束するものでもありません。
 - **ある種の損害賠償についての免責** 法律により禁じられている場合を除き、MS は、本ソフトウェアの使用又は性能に起因する又はこれに関連する一切の間接的、特別の、派生的又は付随的損害賠償につき何らの責任も負わないものとし、かかる制限は、何れかの救済方法につきその本質的な目的が達成できなくなる場合であっても、適用されるものとし、いかなる場合も、MS は、二百五十米ドル（U.S.\$250.00）を超える金額については、一切、責任を負わないものとし、ます。
 - **リバースエンジニアリング、逆コンパイル及び逆アセンブルの制限** お客様は、本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイル又は逆アセンブルすることはできません。但し、本制限にかかわらず、かかる行為が準拠法により明示に認められている場合には、その範囲に限ってこの限りではありません。
 - **ソフトウェアの譲渡許可、但し制限付のみ** お客様は、本デバイスの永久的な売却又は譲渡の一環としてのみ、かつ受領者が本 EULA に同意する場合にのみ、本 EULA に基づく権利を永久的に譲渡することができます。本ソフトウェアがアップグレードされている場合には、本ソフトウェアの以前のバージョンも共に譲渡しなければなりません。
 - **輸出規制** お客様は、本ソフトウェアが、アメリカ合衆国の輸出管理に服することを了承されているものとし、ます。お客様は、アメリカ合衆国及びその他の政府が発したエンドユーザー、最終使用目的及び仕向地に関する規制のみならず、アメリカ合衆国輸出規制を含め、これらの製品に適用されるすべての適用ある国際法及び国内法を遵守することに同意されるものとし、ます。詳細については、<http://www.microsoft.com/exporting/>を参照してください。
 - **本ソフトウェアの特定のサービスの使用制限** 本デバイスが、以下の「機能制限」の項に規定する条件を順守し続けることを条件に、本デバイス上で他のソフトウェア又は本ソフトウェアサービスにアクセスし、もしくはこれらを利用するために本デバイスに接続するコンピュータ又はその他の電子機器の台数を制限することなく、お客様は、(a) ファイル及びプリントサービス、(b) インターネット情報サービス及び/又はリモートアクセス（コネクションシェアリングを含む）のために、本ソフトウェアのサービスを利用するために、最大十(10)台までのコンピュータ又はその他の電子機器を、本デバイスに接続させることができます。この最大限十(10)台の接続には、「マルチプレクシング」又は接続をプールし集積する他のソフトウェアもしくはハードウェアを介して行われる、間接的な接続が含まれます。お客様が、本デバイスを、Microsoft Windows Server 製品（例：Microsoft Windows NT Server 4.0（全エディション）又は Microsoft Windows 2000 Server（全エディション））にアクセスし又はそれらのサービスもしくは機能を利用するために使用し、あるいは本デバイスを、ワークステーション又はコンピューティングデバイスに、Microsoft Windows Server 製品にアクセスし又はそれらによるサービスもしくは機能を利用させるために使用する場合は、お客様には、本デバイス及び/又はかかるワークステーションあるいはコンピューティングデバイスについて、クライアントアクセスライセンスを取得していただく必要が生ずることがあります。詳細は、Microsoft Windows Server 製品のエンドユーザー使用許諾契約書をご覧ください。
 - **ディプロイメント制限** 本ソフトウェアは、本ソフトウェアに誤作動があった場合に、デバイスもしくはシステムのオペレータその他に、傷害もしくは死亡といった予見可能な危険をもたらす結果となるような、核施設の稼働、航空機のナビゲーション又は通信システム、飛行管制、又はその他のデバイスもしくはシステムといった、フェイルセーフ機能を必要とする危険な環境で使用し又は再販売されるものとして設計されておらず、またこのように使用、再販売することを意図していません。

- **機能制限.** お客様には、タイトーが設計し、販売する本デバイス向けの限定的機能（特定のタスク又はプロセス）を提供するためにのみ、本ソフトウェアを使用することが許諾されます。本ライセンスでは、本デバイス上で、その他のソフトウェアプログラムもしくは機能を使用すること、又は追加ソフトウェアプログラムもしくは機能の本デバイス上に組み込むことは一切、明示に禁じられています。上記「特定サービスの使用制限」の規定にしたがうことを条件に、お客様は、他のコンピュータ又は電子機器とインタラクトさせるため、本デバイス上で本ソフトウェアを使用することができます。
- **プロセッサの最大数.** 本ソフトウェアを、本デバイス上で、いかなる時点でも、一度に二(2)つを超えるプロセッサで、使用することはできません。
- **リモートブート機能.** お客様の購入された本デバイスは、リモートブートインストレーションサービスツールを含んだリモートブート機能により起動されるものであることがあります。お客様は、本ソフトウェアを実行するライセンスを得ている一つ又は複数の本デバイス（即ち、適切な「出所に関する証明書」が貼付されている本デバイス）に、本ソフトウェアをディプロイメントするためにのみ、リモートブートインストレーションサービスツールを使用することができます。お客様の購入された本デバイスに、本デバイスのドキュメンテーションが提供されている場合は、これをご覧になるか、タイトーにご連絡ください。
- **セキュリティアップデート.** タイトーは、当該コンテンツについての著作権を含め、その知的財産を不正使用されないようそのコンテンツの不可侵性を保護するため、デジタル権管理テクノロジー（「Microsoft DRM」）を、本ソフトウェアで使用しています（「セキュアコンテンツ」）。かかるセキュアコンテンツの権利者（「セキュアコンテンツオーナー」）は、随時、MS、マイクロソフト コーポレーション又はそれらの子会社に対して、お客様がマイクロソフトのソフトウェア又は Microsoft DRM を利用して、セキュアコンテンツを複製/複写、表示及び/又はプレイする際の能力に影響を与える可能性がある、本ソフトウェアの Microsoft DRM コンポーネントに対するセキュリティ関連のアップデートを、請求することがあります。したがって、お客様が、セキュアコンテンツを利用になるのを可能にするライセンスをインターネットからダウンロードするよう選択された場合には、MS、マイクロソフト コーポレーション又はそれらの子会社は、かかるライセンスに関連して、セキュアコンテンツオーナーが MS、マイクロソフト コーポレーション又はそれらの子会社に対して頒布するよう請求したセキュリティアップデートをも、また、お客様の本デバイスにダウンロードすることができることに同意していただきます。MS、マイクロソフト コーポレーション又はそれらの子会社は、個人の特定可能情報又はその他の情報を、かかるセキュリティアップデートをダウンロードすることにより、お客様の本デバイスから引き出すことはありません。
- **NetMeeting/Remote Assistance/Remote Desktop 機能.** 本ソフトウェア又はその他のアプリケーションが本デバイス 1 台にしかインストールされていない場合も、二台以上のコンピューティングデバイス間で、遠隔的に、本デバイス上にインストールされている本ソフトウェア又はその他のアプリケーションを使用することができるようにする、NetMeeting、Remote Assistance 及び Remote Desktop テクノロジーが本ソフトウェアに納められていることがあります。お客様は、NetMeeting、Remote Assistance 及び Remote Desktop を、すべてのマイクロソフト製品とともに使用できます。しかしながら、これらのテクノロジーを、一定のマイクロソフト製品とともに使用されるにあたっては、追加のライセンスが必要となることがあります。お客様は、NetMeeting、Remote Assistance または Remote Desktop を追加ライセンスなくして使用することができるかを確認されるためには、マイクロソフト製品及び非マイクロソフト製品の両方について、該当する製品に同梱されている使用許諾契約書で確認されるか、あるいは該当するライセンサーにお問い合わせください。
- **データ使用の同意.** お客様は、MS、マイクロソフト コーポレーション又はそれらの関連会社が、本ソフトウェアに関連する製品サポートサービスの一環として、何れかの態様で、技術情報を収集し、これを使用することができことに同意されるものとします。MS、マイクロソフト コーポレーション又はそれらの関連会社は、その製品を改善し又はお客様にカスタマイズされたサービス又はテクノロジーをご提供する目的でのみ、本情報を使用することができます。MS、マイクロソフト コーポレーション又はそれらの関連会社は、この情報を第三者に開示することができますが、但しお客様を個人的に特定できないかたちによるものとします。
- **インターネットゲーム/アップデート機能.** 本ソフトウェアが、本ソフトウェア内にインターネットゲーム又はアップデート機能を提供するものであり、またお客様がこれを利用されることを選択された場合には、この機能を実装するために、一定のコンピュータシステム、ハードウェア及びソフトウェア情報を使用することが必要になります。これらの機能を使用することにより、お客様は、MS、マイクロソフト コーポレーション及び/又はその指定する代理人が、もっぱらその製品を改良するため、又はお客様にカスタマイズされたサービスもしくは技術をご提供する目的でのみ、この情報を使用することを明示に承認されたことになります。
- **インターネットベースのサービスコンポーネント.** 本ソフトウェアには、ある種のインターネットベースのサービスの使用を可能にし、容易にするコンポーネントが含まれていることがあります。お客様は、MS、マイクロソフト コーポレーション又はそれらの関連会社が、お客様が利用されている本ソフトウェアのバージョン及び/又はそのコンポーネントを自動的にチェックできること、また、本ソフトウェアのアップグレード又はサブリメントを提供して、お客様の本デバイスに自動的にダウンロードすることができることを了承し、これに同意されているものとします。
- **サードパーティサイトへのリンク.** 本ソフトウェアには、お客様に、本ソフトウェアを使用してサードパーティサイトにリンクする機能がご提供されていることがあります。サードパーティサイトは、MS、マイクロソフト コ

コーポレーション又はそれらの関連会社が管理しているものではありません。MS、マイクロソフト コーポレーション又はそれらの関連会社の何れも、(i) いかなるサードパーティサイトのコンテンツ、サードパーティサイトに含まれるいかなるリンク、又はサードパーティサイトのいかなる変更もしくはアップデートにも、あるいは (ii) いかなるサードパーティのサイトからのウェブキャスティング又はそこから受け取るいかなる形式の伝送にも責任を負いません。仮に本ソフトウェアに、サードパーティサイトへのリンクが含まれている場合には、これらのリンクは、お客様の便宜のためのみで提供されるものであり、何れかのリンクを含めていることは、MS、マイクロソフト コーポレーション又はそれらの関連会社が、かかるサードパーティサイトを後援していることを意味するものではありません。

- **追加ソフトウェア/サービス。** お客様が、本ソフトウェアを最初に入手された日から後に、本ソフトウェアによって、タイトー、MS、マイクロソフト コーポレーション又はそれらの関連会社が、本ソフトウェアのアップデート、サプリメント、アドオンコンポーネント又は本ソフトウェアのインターネットベースのサービスコンポーネント（「補足コンポーネント」）を、お客様にご提供し又はお客様のご使用に供することができるようになっていく場合があります。
- タイトーが、補足コンポーネントをお客様のご利用に供したものの、補足コンポーネントとともに他の EULA 条件がなんら提供されなかった場合には、本 EULA の条件が適用されるものとします。
 - MS、マイクロソフト コーポレーション又はそれらの関連会社が、補足コンポーネントを利用に供したものの、他の EULA 条件が提供されなかった場合には、本 EULA の条件が適用されるものとします。但し、MS、マイクロソフト コーポレーション又は補足コンポーネントを提供する関連会社が、補足コンポーネントのライセンサーとなる点を除きます。

タイトー、MS、マイクロソフト コーポレーション又はそれらの関連会社は、本ソフトウェアの使用を通じてお客様にご提供する又はお客様の利用に供する、一切のインターネットベースのサービスを中止する権利を留保します。

本 EULA は、Windows Media テクノロジーを使用するソフトウェアアプリケーションを開発するために、本ソフトウェアに同梱されている Windows Media Format Software Development Kit（「WMFSDK」）のコンポーネントを使用することができる権利を、お客様に許諾するものではありません。お客様が、かかるアプリケーションを開発するために WMFSDK をご使用になりたい場合に <http://msdn.microsoft.com/workshop/imedia/windowsmedia/sdk/wmsdk.asp> を開き、WMFSDK 用のライセンスを別途承認し、適切な WMFSDK をダウンロードして、お客様のシステムにこれをインストールしてください。

- **本デバイス及び本ソフトの目的外利用禁止／改変禁止。** タイトーは、本デバイス及び本ソフトウェアを業務用ゲーム機として利用する目的に限り、お客様に対しその使用を許諾するものであり、お客様は他の目的でこれらを使用してはならないものとします。また、お客様は、いかなる場合も本デバイス及び本ソフトウェアの一部又は全部を改変してはならないものとします。

株式会社 **タイトー**®

本社 東京都千代田区平河町 2-5-3

©TAITO CORP. 2007 PRINTED IN JAPAN

無断転載を禁じます。



古紙配合率70%再生紙を使用しています